

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
1	住民が描く地区の将来像	総会等で決議された地区の将来像	第一地区の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持・改善に努力し、文化・福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与する。	第二地区の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持・改善に努力し、文化・福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与する。	・市民に優しく住みやすい町（福祉充実） ・綺麗で衛生的な街づくり（環境美化） ・災害に備えた街づくり（安全安心） ・支え合い、助け合いのある街づくり（交流）	健康寿命増進、若者とともに地域事業、人口減少ストップ	第五地区は、JR長野駅を起点とした、善光寺に至る参道沿いの商店街を中心に栄えてきました。課題は山積していますが、第五地区のキャッチフレーズである「誰もが 何時でも 居心地よく」を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせるため「交流の場を広げ・作り・人を知ろう」をテーマに活動し、積極的に活性化を図ってまいります。	芹田地区の住民自治の向上を図るとともに、住民相互の交流と活動を通じて連帯感を高め、安心・安全で明るく豊かな環境と地域福祉・文化の向上を目指し、魅力ある地域「住んで良かった、住んでみたい、よりよい芹田地区」を目指します。	古牧地区の住民相互間の交流と親睦を図り、住民の積極的な運営参加により、豊かで住みやすい地域（住自協設置目的）	子どもから高齢者まで、誰もが支え合い、助け合い、つながりながら、いきいきと安心して暮らせるまち。
2	まちづくり計画の有無	地区まちづくり計画	※地域福祉計画と兼ねる	なし	※地域福祉計画と兼ねる	令和4年度以降作成なし	無し（地区地域福祉活動計画へ位置づけ）	無し	なし	「地域福祉活動計画」内に一部掲載
3	まちづくり計画の有無	地区地域福祉活動計画	未完成	あり	有り（※策定以来更新はしていない）	なし	有り	有り（第三次／R3～7年度）	あり	有り
4	まちづくり計画の有無	その他個別的な計画	全17区に防災計画	第二地区支え合い活動計画	特に無し	なし	第五地区あんしん便利帳（第五地区防災マップに代わり作成）	芹田地区防災計画～風水害編～（R6.3）	古牧地区自主防災活動要領	行政区(10区)ごとに、自主防災計画を策定している。
5	部会と団体の関係	部会数〈委員会等部会に準じる組織を含む〉〈各部会員数〉	4部会・1委員会 〈総務部会 17〉 〈環境委員会 18〉 〈安全防災部会 40〉 〈健康福祉部会 21〉 〈教育文化部会 30〉 計 136人	4部会 〈総務委員会 16〉 〈福祉健康部会 20〉 〈環境安全部会 24〉 〈文化部会 21〉 計 81人	5部会 〈総務広報/8人〉 〈保健福祉/17人〉 〈環境美化/14人〉 〈防災安全/15人〉 〈教育文化/21人〉 計75人	4部会 総務部会 6名、安全部会 12名、環境部会 6名、健康福祉部会 7名	5部会 ・常任評議委員会〈13〉 ・総務広報部会〈10〉 ・健康福祉環境部会〈16〉 ・安全防災部会〈13〉 ・生涯学習青少年育成部会〈18〉	6部会 〈区長会 17〉 〈福祉健康部会 26〉 〈生活環境安全部会 34〉 〈社会教育部会 43〉 〈地域交流部会 17〉 〈自主防災会 48〉 計 185人	5部会 〈企画調整委員会 26〉 〈総務部会 59〉 〈福祉部会 26〉 〈安全部会 38〉 〈教養文化部会 51〉 計 200人	1総括委員会・4部会・5委員会 ＜まちづくり企画推進委員会 16＞ ＜区長部会 10＞ ＜公民館部会 12＞ ＜健康・福祉部会 10＞ ＜安全・安心部会 11＞ ＜広報委員会 4＞ ＜環境美化委員会 10＞ ＜防災委員会 2＞ ＜ボランティア推進委員会 1＞ ＜区民広場委員会 9＞ 計 85人
6	部会と団体の関係	部会に含まれる〈団体数〉	総務部会〈協力団体2〉 安全防災部会〈協力団体4〉 健康福祉部会〈協力団体5〉 教育文化部会〈協力団体3〉	総務委員会〈区長16人〉 福祉健康部会〈構成団体3〉 環境安全部会〈構成団体6〉 教養文化部会〈構成団体4〉	総務・広報部〈9団体〉 健康・福祉部〈3団体〉 環境・美化部〈なし〉 防犯・安全部〈5団体〉 教育・文化部〈11団体〉	総務部会 6区、自主防災会＜7＞ 安全部会 消防団長野第四分団、防犯協会＜2＞ 健康福祉部会 民協、保護司会＜2＞	常任評議委員会〈構成団体4〉 総務広報部会〈構成団体1、協力団体9〉 健康福祉環境部会〈構成団体3、協力団体4〉 安全防災部会〈構成団体14、協力団体5〉 生涯学習青少年育成部会〈構成団体6、協力団体3〉	区長会〈構成団体1、協力団体2〉 福祉健康部会〈構成団体2、協力団体6〉 生活環境安全部会〈構成団体2、協力団体2〉 社会教育部会〈構成団体3、協力団体1〉 地域交流部会〈構成団体1、協力団体1〉 自主防災会〈構成団体48〉	—	健康・福祉部会(ボランティア団体5団体)

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
1	住民が描く地区の将来像	総会等で決議された地区の将来像	総会資料に具体的な記載はしていない	「誰もがこの地に住むことに誇りを感じ夢と希望が持てる地域づくり」を目指す	あなたが主役 住民一人ひとりが主人公になれるまち	あなたが主役 夢と希望にあふれるふるさと浅川をめざして ・平坦部の地区の融和 ・山間部の地区の喫緊の課題解決	大豆島地区住民相互の交流と活動を通じ連帯感を深め、安心安全で明るく豊かな環境と福祉文化の向上を目指し、魅力ある住みやすい地域をめざす。	安全で安心して快適に暮らせる、コミュニケーション豊かな地域を目指して、遠い親戚より近くの他人、隣近所支え合い助け合う地域「あかるく さわやかに ひかり輝く里 朝陽」	「住んでみたいまち、住んで良かったまち 若槻」の実現を目指すため、地域住民が安全に、そして安心して暮らすことができるよう安全・安心で住みよいまちの実現、地域福祉の充実、若槻地区の皆が参加する諸施策を進めます。	【将来像】 「住みやすい地区」の実現と維持 【目標】 1 自然と共存し、環境にやさしいまちづくり 2 安心して暮らせる災害のないまちづくり 3 子どもから高齢者まで支え合い、ふれあいのあるまちづくり 4 健全な心身と文化を育むまちづくり (平成21年3月21日住自協設立時に設定)
2	まちづくり計画の有無	地区まちづくり計画	無	無し（地域福祉活動計画に含有）	有（第三次まちづくり計画）	有（第二次まちづくり計画）令和3年度～7年度	なし	無し	有（第三次若槻まちづくり計画）	ホームタウン・ながぬま 【長沼地区地域づくり計画】（平成31年3月策定、令和5年3月改訂）
3	まちづくり計画の有無	地区地域福祉活動計画	有	有り	有（第三次まちづくり計画に含む）	有（第三次浅川地区地域福祉計画）令和3年度～7年度	あり	有り<第三次地域福祉計画（R4～R8）>	有（第三次若槻まちづくり計画に包含）	長沼地区地域福祉活動計画（平成27年3月策定） 第二次長沼地区地域福祉活動計画（令和3年2月策定）
4	まちづくり計画の有無	その他個別的な計画	無	無し	無	無	なし	無し	若槻地区防災計画	長沼地区防災計画・避難ルールブック（令和4年1月策定）
5	部会と団体の関係	部会数〈委員会等部会に準じる組織を含む〉〈各部会員数〉	5 部会 区長部会（15） 安全・安心部会（15） 環境美化部会（15） 福祉・保健部会（30） 教育・公民館部会（60）	5 部会 総務部会〈21名〉 安心・安全部会〈34名〉 福祉・健康部会〈20名〉 文化・教育部会〈33名〉 ふるさと部会〈18名〉	6 部会 3 委員会及びその代表者の役員会 役員会（15名） 総務部会（8名） 区長部会（9名） 安全・防災部会（11名） 健康・福祉部会（7名） 教育・環境部会（9名） 公民館部会（11名） 3 委員会（計37名）（107名（複数の部会等を兼務している場合はそれぞれカウント））	6 部会 総務環境部会〈12名〉 福祉健康部会〈7名〉 教育文化部会〈1名〉 次世代育成部会〈5名〉 安心防災部会〈4名〉 産業振興部会〈4名〉 広報委員会〈6名〉 まちづくり計画推進委員会〈26名〉	8 部会 総務部会(区長会)〈14〉 福祉健康部会〈11〉 環境美化部会〈18〉 公民館部会〈34〉 人権同和教育部会〈18〉 教育文化部会〈3〉 安全防災部会〈28〉 子ども育成部会〈38〉	8部会 <総務部会24名、安全・防災部会20名、環境美化部会9名、社会福祉部会27名、健康増進部会13名、教育・文化部会29名、公民館部会9名、広報部会8名>	7部等9部会 ○まちづくり計画推進委員会〈6〉 ○区長部〈22〉 ・防災部会〈27〉 ○生活安全部〈1〉 ・防犯部会〈17〉・交通安全部会〈18〉 ○環境部〈1〉 ・自然環境部会〈20〉 ○福祉健康部〈1〉 ・福祉部会〈12〉・健康部会〈11〉 ○教育文化部〈1〉 ・公民館部会〈23〉・人権教育部会〈12〉・青少年部会〈17〉 ○広報委員会〈1〉 計190人	4 部会 〈64人〉 2委員会 〈18人〉 総務・まちづくり部会 〈10人〉 安全防災部会 〈10人〉 福祉健康部会 〈19人〉 文化・青少年育成部会 〈25人〉 堤防等管理委員会 〈18人〉 長野市長沼交流センター運営会議委員会 (休止中)
6	部会と団体の関係	部会に含まれる〈団体数〉	区長部会〈構成委員会2、協力団体16〉 安全・安心部会〈構成委員会2、協力団体2〉 環境美化部会〈単独〉 福祉・保健部会〈構成委員会2、協力団体7〉 教育・公民会部会〈構成委員会4、協力団体5〉	総務部会〈構成委員会3〉 安心・安全部会〈構成委員会3、防犯指導員〉 福祉・健康部会〈構成委員会2〉 文化・教育部会〈構成委員会4〉 ふるさと部会〈構成委員会2〉	無	総務環境部会〈12団体〉 福祉健康部会〈7団体〉 教育文化部会〈1団体〉 次世代育成部会〈5団体〉 安心防災部会〈4団体〉 産業振興部会〈4団体〉 広報委員会〈6団体〉 まちづくり計画推進委員会〈令和3年度～住自協役員等〉	総務部会〈5〉 福祉健康部会〈10〉 環境美化部会〈1〉 公民館部会〈2〉 人権同和教育部会〈1〉 教育文化部会〈7〉 安全防災部会〈6〉 子ども育成部会〈4〉	総務部会<15> 安全・防災部会<11> 環境美化部会<1> 社会福祉部会<9> 健康増進部会<3> 教育・文化部会<8> 公民館部会<1> 広報部会<1>	○まちづくり計画推進委員会〈協力団体3〉 ○区長部会〈協力団体3〉 ・防災部会〈協力団体2〉 ○生活安全部会 ・防犯部会〈協力団体2〉・交通安全部会〈協力団体1〉 ○環境部 ・自然環境部会〈協力団体2〉 ○福祉健康部 ・福祉部会〈協力団体3〉・健康部会〈協力団体1〉 ○教育文化部 ・公民館部会〈協力団体5〉・人権教育部会〈協力団体3〉・青少年部会〈協力団体5〉	総務・まちづくり部会 〈2 団体〉 安全防災部会 〈2 団体〉 福祉健康部会 〈5 団体〉 文化・青少年育成部会 〈12団体〉 堤防等管理委員会 〈1団体〉 長野市長沼交流センター運営会議委員会 (休止中)

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
1	住民が描く地区の将来像	総会等で決議された地区の将来像	「笑顔で心豊かに暮らせるまち」を目標に、地域防災力向上や新規事業にも積極的に取り組み、住民の皆様と力を合わせ「明るく萌える理想の安茂里」の実現を目指します。	誰もが自分らしくそしてともに支えあえる地域を目指し、「小田切を元気に」を合言葉に地区の特性を生かし、課題に柔軟に対応した活動を展開する	「持続可能な地域づくり」いもいりピングラボ活動を中心に課題解決に向けた実験活動	豊かな自然環境、快適な生活環境、7地区の多様性といった篠ノ井地区の個性を尊重しつつ、住民相互の交流と住民主体の活動を促進し、住民一人ひとりが輝く、活力ある地区づくりに寄与することを目的とする。	①松代城に象徴される歴史と文化のまち、わが故郷で②住民が安心して快適に暮らせる環境づくりを基本に③訪れる人も快く・楽しめるまちをめざし④交流者を増やすなど活力ある落ち着いたまちづくりを進めます。 「安心して 心豊かに暮らせる 城下町まつしろ」[暮らしたくなる 行ってみたくなる 楽しみたくなる わが故郷]	「住んでみたい、住んで良かった、品格のあるまち若穂」 ①「若穂はひとつ」の意識を持つ。 ②読んでみよう、参加してみよう ③「品格のあるまち若穂」を作ろう (「若穂まちづくり計画」一部抜粋)	人口減少社会を見据えたまちづくりを基本方針に、「ふれあい・ささえあい・みとめあい」を活動テーマとし、持続可能で誰もが安心して暮らせる住み良い楽しいまちづくりをめざす。	一人ひとりが支えあい、誰もがいきいきと安心して暮らせるまち更北
2	まちづくり計画の有無	地区まちづくり計画	有り	有り(地区地域福祉活動計画に包含)	無し	無し	有(H26.3)	若穂まちづくり計画(H30.2策定)	有り	有
3	まちづくり計画の有無	地区地域福祉活動計画	地区まちづくり計画に包含	有り	芋井地区地域福祉活動計画 平成25年策定 第3次令和5～9	有り	有(R4.4)※第二次	若穂地区地域福祉活動計画(現在第3次)	有り(まちづくり計画に含む)	有
4	まちづくり計画の有無	その他個別的な計画	安茂里地区防災計画	無し	地区防災計画(防災マップ) 平成28年 36区中、27区が作成済。飯綱高原(9区)は未策定	無し	無	無し	・川中島地区防災計画 ・防災関係マニュアル(8項目)	無(住自協としては無)
5	部会と団体の関係	部会数〈委員会等部会に準じる組織を含む〉〈各部会員数〉	7部会 総務部会〈36〉 防災部会〈3〉 健康福祉部会〈6〉 環境部会〈4〉 教育文化部会〈9〉 健全育成部会〈8〉 安全部会〈4〉 【70人】	4部会 〈総務・安全防災部会 95〉 〈福祉・健康部会 48〉 〈環境・地域活性化部会 32〉 〈教育・文化部会 34〉 ※延べ人数	4部会 〈区長部会36〉 〈福祉部会5〉 〈教育部会7〉 〈振興部会13〉	6部会〈総務部会8名、社会福祉部会24名 安全・防犯部会 12名 自然・環境部会8名 公民館・交流部会15名 地域振興部会20名 7地域委員会 中央10名、塩崎9名、共和10名、川柳10名、東福寺9名、西寺尾10名、信里10名〉	7部会 〈総務部会 48〉 〈防災担当 ※総務部会に同じ〉 〈教育文化部会 25〉 〈福祉健康部会 7〉 〈地域振興とまちづくり部会※3〉 〈歴史文化とまちづくり部会※〉 〈交通とまちづくり部会※ 1〉 ※課題別3部会共通 7> 〈松代地区諸課題対策関係団体 5>(部会には属さない) 計 96人	6部会 ①区長部会〈区長会46、環境美化委員会39、人権同和推進委員会34〉 ②まちづくり部会〈23〉 ③社会福祉部会〈18〉 ④福祉保健部会〈38〉 ⑤地域公民館部会〈19〉 ⑥子育て青少年部会〈青少年育成委員会14、子育て支援委員会13〉 【合計244人】	9部会 ・総務〈14〉 ・防災〈45〉 ・社会福祉〈14〉 ・地域振興〈16〉 ・防犯安全〈8〉 ・環境〈15〉 ・教育文化〈14〉 ・広報〈16〉 ・公民館運営委員会〈9〉	8部会 ・総務・広報部会 <24>※部会員数 ・健康福祉部会 <33> ・防災部会 <7> ・防犯・交通安全部会<8> ・環境部会 <25> ・地域公民館部会 <4> ・文化教育部会 <2> ・地域活性化部会 <7>
6	部会と団体の関係	部会に含まれる〈団体数〉	総務部会〈協力団体2〉 防災部会〈協力団体1〉 健康福祉部会〈協力団体4〉 環境部会 教育文化部会〈協力団体2〉 健全育成部会〈協力団体8〉 安全部会〈協力団体2〉	総務・安全防災部会(構成団体9) 福祉・健康部会(構成団体5) 環境・地域活性化部会(構成団体6) 教育・文化部会(構成団体4)	区長部会〈構成団体4、関連団体8〉 福祉部会〈構成団体2、関連団体3〉 教育部会〈構成団体2、関連団体3〉 振興部会〈構成団体11、関連団体多数〉	総務部会〈構成団体2〉 社会福祉部会〈構成団体3〉 安全・防犯部会〈構成団体4〉 自然・環境部会〈構成団体2〉 公民館・交流部会〈構成団体6〉 地域振興部会〈構成団体9〉	総務部会<構成団体7、関係団体7> 防災担当<総務部会に同じ> 教育文化部会<構成団体10、関係団体8> 福祉健康部会<構成団体6、関係団体1> 地域振興とまちづくり部会※<構成団体3> 歴史文化とまちづくり部会※ 交通とまちづくり部会※<構成団体1> ※課題別3部会共通<関係団体7> 〈松代地区諸課題対策関係団体5>(部会には属さない)	構成団体 区長部会〈区長会46、環境美化委員会39、人権同和教育促進委員会29〉、まちづくり部会〈23〉、社会福祉部会〈17〉、福祉保健部会〈38〉、地域公民館部会〈19〉、子育て青少年部会〈25〉 ※協力団体はない。	・構成団体〈14〉	構成団体<18> 協力団体<42>

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
1	住民が描く地区の将来像	総会等で決議された地区の将来像	七二会地域住民全ての安心・安全を確保し、相互の融和と信頼を築き生活環境の保持改善に努め、福祉・文化の向上と豊かで住みよい地域を目指す。	豊かな自然と風土に恵まれた地域で、住民同士が助け合い、誰もが安心して住み続けられる地域づくりを目指します。また、過疎化が進む中で様々な課題に対して、積極的な取り組み活性化を図ってまいります	豊野地区の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持・改善に努力し、文化・福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに貢献することを目指します。	戸隠地区の住民が地域の中でお互いを認め合い、健康でいきいきと暮らせる環境づくりを目指します。	生涯どの年代にもやさしく、いきいきと暮らせる鬼無里。	聖山のきれいな湧き水、野生動物、昆虫、自然の花々が豊かな長野市南端の中山間地域の農村地帯です。ただ、少子高齢化が進み、長野市でも高齢化率が一番高い地区になりました。過疎化が進むなかで福祉と防災を中心に住民同士が支え合いながら安心して暮らせる住民組織を目指します。	わたしたちは、日本アルプスに源を発する瑠璃湖と久米路峡に象徴される信州新町に誇りと希望を持って、限りない発展を目指し、ここに将来像を定めます。 ー 自然を愛し、水と緑を大切にする美しいまちにしましょう。 ー 郷土の伝統をふまえ、清新な文化の香り高いまちにしましょう。 ー スポーツに親しみ、健康で生きがいのある福祉のまちにしましょう。 ー 産業を発展させ、勤労を尊ぶ活力あるまちにしましょう。 ー たがいに尊重し合い、住みよい安全で平和なまちにしましょう。	地区に居住する住民及び地区で活動する事業所並びに団体等の生活環境の保持・改善、文化・芸能の伝承及び地域福祉の向上を図るとともに、住民相互の交流と親睦を深め、豊かで住みよい地域づくりに寄与することを目指します。	
2	まちづくり計画の有無	地区まちづくり計画	無し	なし	無	無し	無し	無し	有り	無し	
3	まちづくり計画の有無	地区地域福祉活動計画	第3次七二会地域福祉活動計画	あり	有	有り	有り	第3次大岡地区地域福祉活動計画	有り	有り	
4	まちづくり計画の有無	その他個別的な計画	無し	14地区ごとに地区防災計画はあるが、継続して使用してるかは未定	無	無し	20地区ごとに防災マップあり	10地区ごとに地区防災計画はある。（実際に機能するかどうかの検証はされていない。）	無し	無し	
5	部会と団体の関係	部会数〈委員会等部会に準じる組織を含む〉〈各部会員数〉	4部会 安全・防災部会〈202〉 健康・福祉部会〈54〉 地域振興・環境部会〈211〉 教育・文化部会〈175〉	4部会 総務部会<89> 福祉健康部会<88> 活性化部会<52> 教育文化部会<46> 合計275人	9部会 〈安全防災部会 41〉 〈女性部会 23〉 〈福祉健康部会 21〉 〈文化スポーツ部会 19〉 〈青少年育成部会 14〉 〈人権教育部会 14〉 〈地域振興部会 19〉 〈豊野まちづくり委員会 9〉 〈豊野地区治水等復興対策特別委員会 14〉 計 174名	5委員会 〈総務委員会 15〉 〈地域振興委員会 11〉 〈健康福祉委員会 18〉 〈公民館委員会 17〉 〈青少年育成委員会 26〉	1部会 〈総務部会 20〉 計 20人	2委員会 総務防災福祉委員会〈10〉 教育文化委員会〈23〉	4部会 安心・安全部会〈7〉 福祉・健康部会〈6〉 教育・文化部会〈10〉 環境・地域振興部会〈9〉	5部会 総務・安全防災部会〈11人〉 環境部会〈11人〉 文化・教養部会〈30人〉（部会10人・体育担当10人・育成会担当10人） 地域振興部会〈11人〉 健康福祉部会〈21人〉 【84人】	
6	部会と団体の関係	部会に含まれる〈団体数〉	安全・防災部会（構成団体9重複1） 健康・福祉部会（構成団体4重複1） 地域振興・環境部会（構成団体10） 教育・文化部会（構成団体9重複1） ※重複団体あり	総務部会<6> 福祉健康部会<6> 活性化部会<3> 教育文化部会<3> 合計18団体	安全防災部会〈6〉 女性部会〈1〉 福祉健康部会〈7〉 文化スポーツ部会〈5〉 青少年育成部会〈4〉 人権教育部会〈7〉 地域振興部会〈7〉	総務委員会 地域振興委員会 健康福祉委員会〈構成団体3〉 公民館委員会 青少年育成委員会	総務部会（構成団体1）	15団体	安全・安心部会〈5団体＋公募・推薦〉 福祉・環境部会〈4団体＋公募・推薦〉 環境・地域振興部会〈8団体＋公募・推薦〉 教育・文化部会〈7団体＋公募・推薦〉	総務・安全防災部会〈構成団体4〉 環境部会 文化・教養部会〈構成団体2〉 地域振興部会 健康福祉部会	

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
7	部会と団体の関係	上記団体のうちH22廃止9団体＋地区社協として、地区独自に任意に継続しているものの名称	区長会 常任委員会〈1〉 地域公民館連絡協議会 子ども会育成連絡協議会	総務委員会〈廃止前：区長会〉 青少年健全育成委員会〈廃止前：青少年育成委員協議会・青少年育成地区会議・子ども会育成連絡協議会〉	役員会（旧区長会）	なし	区長会 健康福祉環境部会(環境委員会)	区長会 地域公民館連絡協議会 地区社会福祉協議会	－	区長会 （現 区長部会）
8	部会と団体の関係	上記10団体のうち住民自治協議会事務局が団体個別の会計処理を行っている団体	なし	なし	無し	なし	区長会	なし	－	なし
9	役員配置等	住民自治協議会役員数	【16】	【12】	【16】	【33】	【5】	【27】（うち5人は兼務）	【17】	【15】
10	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉【合計】 その1（総会、役員会、部会関係）	総会〈1〉 正副会長会議〈8〉 総務部会〈11〉 安全防災部会〈複数回〉 福祉健康部会〈1〉 教育文化部会〈複数回〉 環境部会〈1〉 【24以上】	総会〈1〉 常任評議会〈5〉 役員会〈1〉 正副会長会議〈12〉 総務委員会〈12〉 福祉健康部会〈3〉 環境安全部会〈2〉 教養文化部会〈2〉【38】	総会(評議員会)〈1〉 役員会(区長会)〈10〉 部会(5部会)〈13〉 福祉推進員会〈2〉 （兼福祉保健部会） その他各種催し等〈15〉 【41】	総会(評議員会)〈1〉 総務部会〈11〉 環境部会〈2〉 安瀬部会〈2〉 健康部会〈2〉 【18】	総会〈1〉 役員会(区長会)〈10〉 区長三役会〈2〉 四部会合同会議〈1〉【14】	総会〈1〉 運営委員会〈12〉 役員会〈12〉 区長会〈12〉 福祉健康部会〈0〉 生活環境安全部会〈0〉 社会教育部会〈0〉 地域交流部会〈0〉 自主防災会〈32〉 【69】	総会〈1〉 企画調整委員会〈4〉 役員会〈8〉 総務部会〈12〉 福祉部会〈24・随時多数〉 安全部会〈12・随時多数〉 教養文化部会〈12・随時多数〉 【80超】	総会(1) 三役会(12) -会長・副会長・事務局長・地区活動支援担当 理事会(12) まちづくり企画推進委員会(2) 区長部会(11) 公民館部会(10) 健康・福祉部会(9) 安全・安心部会(6) 広報委員会(6) 環境美化委員会(4) 防犯委員会(6) ボランティア推進委員会(6) 区民広場委員会(10) 【合計95】 参考) 人権教育・男女共同参画推進委員会(3)

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
7	部会と団体の関係	上記団体のうちH22廃止9団体＋地区社協として、地区独自に任意に継続しているものの名称		区長会	無	区長会 地域公民館連絡協議会 青少年育成委員会 地区社会福祉協議会	区長会	区長会 交通安全推進委員会 環境美化連合会 地域公民館連絡協議会 少年育成委員協議会 青少年育成地区会議 子ども会育成連絡協議会 人権同和教育促進連絡協議会 地区社会福祉協議会	区長会	区長会
8	部会と団体の関係	上記10団体のうち住民自治協議会事務局が団体個別の会計処理を行っている団体	無	無し	無	区長会 地域公民館連絡協議会 少年育成委員協議会 青少年育成委員会 地区社会福祉協議会	なし	区長会 環境美化連合会 地域公民館連絡協議会 少年育成委員協議会 青少年育成地区会議 地区社会福祉協議会	無し	無し
9	役員配置等	住民自治協議会役員数	【11】	【9】	【15】	【5】（監事2名）	【22】	【8】	【31】	【17】
10	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉【合計】 その1（総会、役員会、部会関係）	総会〈1〉 企画調整会議〈0〉 常任評議委員会〈1〉 区長部会〈12〉 安全・安心部会〈0〉 環境美化部会〈3〉 福祉・保健部会〈0〉 教育・公民館部会〈0〉【17】	総会〈1〉 企画調整委員会〈12〉 区長会〈12〉 安心・安全部会〈1〉 福祉健康部会〈6〉 文化・教育部会〈6〉【38】	常任評議会 1回 評議委員会 1回 役員会 12回 区長部会 24回 その他5部会 60回 3委員会 20回 計 118回	総会〈1回〉 正副会長会議〈12回〉 常任評議会〈12回〉 定例区長会〈12回〉 【毎月第2土曜日】 企画調整会議〈3回〉 【40】	総会〈1〉 総務部会(区長会)〈13〉 福祉健康部会〈12〉 環境美化部会〈4〉 公民館部会〈2〉 人権同和教育部会〈4〉、教育文化部会〈1〉 安全防災部会〈2〉 子ども育成部会〈6〉【45】	総会〈1〉 区長会〈12〉 区長引継会〈1〉 四役部会長区長会〈12〉R6から〈2＋α〉 常任評議委員会〈4〉 総務部会〈12〉 安全・防災部会〈7〉 環境美化部会〈11〉 社会福祉部会〈13〉 健康増進部会〈5〉 教育・文化部会〈11〉 公民館部会〈20〉 広報部会〈10〉 【119】	定期評議委員会〈1〉 企画調整会議〈24〉 役員会〈13〉 区長部会〈12〉 ○まちづくり計画推進委員会〈11〉 ○生活安全部会〈不明〉 ・防災部会〈不明〉・防犯部会〈不明〉 ○環境部〈不明〉 ・交通安全部会〈不明〉・自然環境部会〈不明〉 ○福祉健康部〈不明〉 ・福祉部会〈不明〉・健康部会〈不明〉 ○教育文化部〈不明〉 ・公民館部会〈7〉・人権教育部会〈不明〉・青少年部会〈不明〉 ○広報委員会〈12〉 【80回】 ※合計は、事務局で把握している回数。〈不明〉は、事務局で把握していない。	評議委員会〈3回〉 常任評議会〈4回〉 区長会〈12回〉 総務・まちづくり部会〈5回〉 安全防災部会〈6回〉 福祉健康部会〈11回〉 文化・青少年育成部会〈6回〉 堤防等管理委員会〈9回〉【56回】

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
7	部会と団体の関係	上記団体のうちH22廃止9団体＋地区社協として、地区独自に任意に継続しているものの名称	無し	区長会 保健補導員会 環境美化連合会 地域公民館連絡協議会 子ども育育会 人権教育促進連絡協議会	区長部会 交通安全協会芋井支部 地域公民館連絡協議会 子ども育成会 人権同和教育促進連絡協議会	区長会 環境美化連合会 地域公民館連絡協議会 少年育成委員協議会 子ども会育成連絡協議会 人権同和教育促進連絡協議会	区長会 交通安全推進委員会 生活環境委員会（環境美化連合会の名称変更） 青少年育成委員会（少年育成委員協議会と青少年育成地区会議を統合） 子ども会育成連絡協議会 人権同和教育促進協議会 地区社会福祉協議会	区長部（区長会、環境美化委員会、人権同和教育促進委員会） まちづくり部会 社会福祉部会 福祉保健部会 地域公民館部会 子育て青少年部会（青少年育成委員会、子育て支援委員会） ※名称は変わっているが、部会として継承しているものもある。	区長会 地域公民館連絡協議会 人権(同和)教育促進(連絡)協議会	区長会 地域公民館連絡協議会 更北地区社会福祉協議会
8	部会と団体の関係	上記10団体のうち住民自治協議会事務局が団体個別の会計処理を行っている団体	無し	区長会 保健補導員会 環境美化連合会 地域公民館連絡協議会 子ども育成会 人権教育促進連絡協議会	区長部会	無し	区長会 交通安全推進委員会 生活環境委員会（環境美化連合会の名称変更） 青少年育成委員会（少年育成委員協議会と青少年育成地区会議を統合） 人権同和教育促進協議会 地区社会福祉協議会	区長部（区長会、環境美化委員会、人権同和教育促進委員会） まちづくり部会 社会福祉部会 福祉保健部会 地域公民館部会 子育て青少年部会（青少年育成委員会、子育て支援委員会） ※名称は変わっているが、部会として継承しているものもある。	人権(同和)教育促進(連絡)協議会	区長会
9	役員配置等	住民自治協議会役員数	【14】	【10】	【15】	【36】	【24】（重複有）	【16】	【27】（監事4）	【10】
10	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉【合計】 その1（総会、役員会、部会関係）	総会〈1〉 役員会〈12〉 区長連絡会〈12〉 防災部会〈3〉 健康福祉部会〈3〉 環境部会〈3〉 教育文化部会〈3〉 健全育成部会〈3〉 安全部会〈3〉 【43回】	総会〈1〉 役員会〈4〉 総務・安全防災部会〈2〉 福祉・健康部会〈11〉 環境・地域活性化部会〈2〉 教育・文化部会〈2〉 【22】	評議員会（総会）〈1〉 理事会〈5〉 区長部会〈5〉 福祉部会〈3〉 教育部会〈2〉 振興部会〈3〉 【19】	総会〈1〉 コミュニティ会議〈6〉 総務部会〈12〉 社会福祉部会〈4〉 安全・防犯部会〈3〉 自然・環境部会〈2〉 公民館・交流部会〈6〉 （会議・研修会〈4〉） （運営委員会〈2〉） 地域振興部会〈2〉 編集委員会〈4〉（会議〈1〉）事務局編集〈3〉 【40】	総会<1> 運営委員会（役員会）<12> 総務部会<1> 教育文化部会<2> 福祉健康部会<10> 地域振興とまちづくり部会<6> 歴史文化とまちづくり部会<12> 交通とまちづくり部会<11> 【55】	総会〈1〉 理事会〈12〉 区長部会（区長会〈12〉、環境美化委員会〈3〉、人権同和教育促進委員会〈12〉） まちづくり部会〈15〉 社会福祉部会〈24〉 福祉保健部会〈21〉 地域公民館部会〈16〉 子育て青少年部会（総会〈1〉、青少年育成委員会〈7〉 子育て支援委員会〈12〉） 事務局会議〈12〉 【合計 148】 ※総会「R05年度事業報告」を参考にした。各部会規則で会議として定義されたもののほか、部会行事の実行委員会等を適宜積算した。	・評議員会〈1〉 ・理事会〈1〉 ・運営委員会〈12〉 ・部会等 総務〈12〉 防災〈1〉 社会福祉〈9〉 地域振興〈12〉 防犯安全〈3〉 環境〈4〉 教育文化〈15〉 広報〈26〉 公民館運営委員会〈2〉 【98】	・総会 〈1〉 ・役員会(正副会長会)〈12〉 ・定例会(区長会)〈12〉 ・部会長会議〈6〉 ・総務・広報部会〈3〉 ・健康福祉部会〈12〉 ・防災部会 〈3〉他部会と連携もあり ・防犯・交通安全部会〈4〉 ・環境部会 〈4〉 ・地域公民館部会〈15〉 ・文化教育部会〈12〉 ・地域活性化部会〈3〉 【87】

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
7	部会と団体の関係	上記団体のうちH22廃止9団体＋地区社協として、地区独自に任意に継続しているものの名称	区長会 地域公民館連絡委員会 (青少年健全育成委員会上記3団体合併) (人権教育推進委員会として活動)	区長会 交通安全推進委員会 (名称は「長野南交通安全協会信更支部」) 環境美化連合会 (名称は「環境美化委員会」) 地域公民館連絡協議会 (名称は「地域公民館委員会」) 人権同和教育促進連絡協議会 (名称は「人権教育推進委員会」)	地域公民館連絡協議会 子ども会育成連絡協議会	区長会	区長会 (地区会長会)	無し	区長会 青少年育成連絡協議会 地区社会福祉協議会	区長会	
8	部会と団体の関係	上記10団体のうち住民自治協議会事務局が団体個別の会計処理を行っている団体	区長会 地域公民館連絡委員会 青少年健全育成委員会 人権教育促進委員会	無し	子ども会育成連絡協議会	無し	無し	無し	無し	区長会	
9	役員配置等	住民自治協議会役員数	【11】	【22】	【9】	【4】	【8】	【14】	【11】	【12】	
10	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉【合計】 その1 (総会、役員会、部会関係)	総会 〈1〉 役員会 随時 区長会 〈1 2〉	総会 〈1〉 三役会 〈13〉 役員会 〈13〉 福祉健康部会 〈1〉 活性化部会 〈1〉 【29】	評議委員会 〈1〉 役員会 〈13〉 企画調整会議 〈4〉 豊野地区治水等復興特別対策委員会 〈5〉 豊野まちづくり委員会 〈15〉 安全防災部会 〈3〉 女性部会 〈6〉 福祉健康部会 〈7〉 文化スポーツ部 〈2〉 青少年育成部会 〈2〉 人権教育部会 〈4〉 地域振興部会 〈3〉 【65】	総会 〈1〉 役員会 〈13〉 常任評議委員会 〈3〉 総務委員会 (区長会) 〈13〉 地域振興委員会 〈2〉 健康福祉委員会 〈4〉 公民館委員会 〈3〉 青少年育成委員会 〈2〉 【41】	総会 〈1〉 役員会 〈5〉 総務部会 〈9〉 役員選考会 〈1〉 【16】	総会 〈1〉 理事会 〈11〉 教育文化委員会 〈6〉 総務防災福祉委員会 〈5〉 【23】	評議委員会 〈1〉 役員会 〈12〉 安全・安心部会 〈2〉 福祉・健康部会 〈4〉 環境・地域振興部会 〈2〉 教育・文化部会 〈4〉 【25】	総会 〈1〉 役員会・理事会 〈15〉 区長・合同役員会 (総務安全防災部会) 〈6〉 環境部会 〈2〉 文化・教養部会 〈3〉 地域振興部会 〈4〉 健康・福祉部会 〈20〉 【51】	

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
11	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 その2（構成団体関係） 【合計】		防災士会〈3〉 スポーツ大会実行委員会〈6〉 青少年健全育成委員会〈3〉 東参道活性化委員会〈1〉 防犯協会〈4〉 手をつなぐ育成会〈1〉 民生児童委員協議会〈14〉 長野交通安全協会上松支部 長野交通安全協会第二支部 白バラ会 消防団第二分団〈1〉 消防団第七分団 城山公民館 人権教育推進員〈7〉 【40】	福祉推進委員会〈2〉 体育事業委員会〈2〉 民生児童委員協議会〈14〉 区長・民生委員交流会〈1〉 【19】 ※上記の他、各種団体が「評議員」に選任されているが、各団体の会議に住自協は出席していない。	消防団1回	安全防災部会（第五地区防犯協会）〈1〉 健康福祉環境部会(環境委員会)〈5〉 第五地区防災士会〈1〉 区長と民生児童委員との意見交流会〈1〉 【8】	3地区ブロック会〈6〉 社会福祉協議会〈6〉※うち2回は福祉との合同会議 福祉推進委員会〈2〉 環境美化推進委員会〈7〉 防犯・交通安全委員会〈8〉 青少年育成委員会〈7〉 人権教育促進協議会〈8〉 地域活動男女共同推進委員会〈5〉 地域公民館連絡協議会〈13〉 ふれあいコンサート実行委員会〈5〉 ふれあい福祉バザー実行委員会〈3〉 【70】	－	ボランティア団体 子どもと親の育ち合いサロン(12) オレンジカフェひまわり(12) 縁側ゆい(2) 【合計26】
12	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 【合計】 その3（協力団体、その他住民自治協議会が補助している団体関係）		地附山トレッキングコース愛護会〈3〉 サニークラブ〈24〉 中心5地区代表者連絡会〈2〉 中心5地区地域たすけあい事業連合会〈1〉 【30】	無し	白バラ1回	第五地区白バラ会〈1〉 交通安全協議会第五支部〈1〉 第五地区遺族会〈1〉 【3】	無し	－	三輪児童センター(1) 三輪こどもプラザ(1) 三輪地区白バラ会(4) 【合計6】
13	役員配置等	地区として区・自治会からの選出を取り止めた役職と〈廃止年度〉	日赤奉仕団〈R6〉	日赤奉仕団〈R2〉 老人クラブ連合会〈R3〉	老人クラブ連合会（不） 白バラ会（不） 日本赤十字奉仕団（不）	不明	無し	保健補導員会〈令和5年度〉	保健補導員〈令和2〉	日赤奉仕団<平成21年度>
14	女性役員	女性役員登用制度・方針の有無と〈女性役員の割合〉〈 〉内は人権男女共同参画課で調査した数値を使用	なし〈10.3%〉	なし〈15.3%〉	特に定め無し〈21.6%〉	制度方針なし〈20.0%〉	無し〈18.8%〉	無し〈28.1%〉	なし〈20.8%〉	登用制度・方針は特になし〈29.7%〉
15	公募役員	役員公募制度の有無と〈公募委員の数〉	制度はあるが、現在不在	なし	無し	なし	無し	有り〈住民自治協議会会長1・会計1〉	なし	特になし
16	テーマ型連携	NPO等市民団体・教育機関との連携の有無	あり	なし	無し	なし	無し	有り	あり	教育機関との連携あり

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
11	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 その2（構成団体関係） 【合計】	【区長部会】 総務人事委員会〈0〉 経営委員会〈0〉 【安全・安心部会】 防災・防犯委員会〈0〉 交通安全委員会〈0〉 【環境美化部会】単独、委員会なし 【福祉・保健部会】 福祉委員会〈6〉 保健委員会〈2〉 【教育・公民館部会】 人権教育委員会〈6〉 育成会委員会〈8〉 青少年委員会〈5〉 公民館委員会〈12〉 【39】	広報委員会〈16〉 環境整備委員会〈7〉 交通安全委員会〈1〉 防犯委員会〈1〉 防災委員会〈1〉 福祉委員会〈6〉 健康委員会〈6〉 公民館活動委員会〈10〉 育成会活動委員会〈6〉 青少年育成委員会〈8〉 人権共生委員会〈2〉 ふるさとづくり委員会〈10〉 北部幹線に係る地域活性化委員会〈1〉 【75】	無	広報委員会〈6回〉 浅川白バラ会〈2回〉 浅川遺族会〈2回〉 浅川マレットゴルフクラブ愛護会〈2回〉 浅川東条台ヶ窪線改良委員会〈2回〉 チームフロンティア浅川〈12回〉 花❀花隊〈12回〉 浅川ダム展望広場愛護会〈2回〉 浅川地区民生委員児童委員協議会〈12回〉 長野市赤十字奉仕団浅川分団〈4回〉 保護司会〈3回〉 更生保護女性会〈3回〉 放課後子どもプラン運営委員会〈2回〉 長野市消防団浅川分団〈3回〉 浅川地区防犯協会〈3回〉 浅川地区交通安全協会〈4回〉 【74】	まちづくり推進協議会〈1〉 大豆島小学校校舎改築検討委員会〈15〉 福祉活動計画推進委員会〈3〉 自主防災連絡協議会〈2〉 防犯協力会〈2〉 【23】	あさひかがやき事業実行委員会〈5〉 防犯協会（防犯協会女性部）〈一〉 自主防災連絡協議会〈1〉 水害防止対策委員会〈3〉 赤十字奉仕団朝陽分団〈8〉 交通安全推進委員会〈一〉 長野市消防団朝陽分団〈8〉 交通安全協会朝陽支部〈一〉 少年警察補導員〈一〉 環境美化連合会〈一〉 社会福祉協議会〈一〉 福祉推進員〈一〉 民生児童委員協議会〈12〉 長寿会連合会〈一〉 健康推進員〈一〉 育成会連絡協議会〈一〉 青少年育成地区会議〈一〉 少年育成委員会〈一〉 人権協議会〈一〉 地域公民館連絡会〈一〉 ※〈一〉＝把握していない	把握していない	まちづくり委員会〈12回〉 防犯カメラ検討委員会〈0回〉 地域活動計画推進運営委員会〈2回〉 【14回】
12	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 【合計】 その3（協力団体、その他住民自治協議会が補助している団体関係）	無	北部地域道路問題対策委員会〈2〉 北部幹線古里地区建設協議会〈4〉 北部幹線建設期成同盟会〈2〉 浅川 左岸道路建設期成同盟会〈3〉 浅川 改修古里地区期成同盟会〈3〉 新田 川・駒沢川改修期成同盟会〈2〉 白 バラ会〈9〉 遺族会〈1〉 三才駅 利用促進協議会〈3〉 新駅設置建設 促進期成同盟会〈3〉 東北地区道路 問題対策委員会〈2〉 東北三地区社会福祉協議会事業連合会 〈2〉 交通安全協会〈1〉 自主防災会〈3〉 民生児童委員協議 会〈13〉 日赤奉仕団〈2〉 老人クラブ連合会〈1〉 放課後子ど も総合プラン運営委員会〈2〉 【58】	遺族会（1）	あさかわの里山と森を守る会 〈8〉	福祉推進員（5） 更生保護女性会（1） 赤十字奉仕団（1） 身体障害者福祉協会(1) 保護司会(3) 保健補導員（8） 老人クラブ連合会（2） 地域たすけあい協力会(12) 甚句保存会（5） 巴の錦保存会(1) 重陽友の会(1) 各地区神楽保存会（1）×4か所 消防大豆島分団(2) 大豆島小学校PTA(1) 東外環状線大豆島地域四車線化早 期建設期成同盟会(3) 【50】	遺族会〈一〉 朝親会〈2〉 東外環状線建設対策委員会〈4〉 古牧・朝陽線建設促進期成同盟会 〈一〉 朝陽商工振興会〈一〉 朝陽駅前通り商店会〈一〉 N O S A I 部長地区会〈一 〉 朝陽総合市民センター（仮称）建 設促進対策委員会〈 1〉 朝陽小学校P T A 〈15〉 更生保護女性会〈10〉 長野市手をつなぐ育成会朝陽支部 〈一〉 朝陽子どもプラザ〈1〉 ふるさと朝陽を学ぶ会〈一 〉 朝陽音頭保存会〈2〉 ※〈一〉＝把握していない	コミわか土曜朝市の会〈3〉 城跡保存顕彰会〈1〉 区長OB若槻会〈12〉 コミわか婚活応援隊〈12〉 【28】 ※その他の団体は把握していない	長沼ワーク・ライフ組合〈4回〉 長沼地区白バラ会〈4回〉 交通安全協会長沼支部〈4回〉 長野ｽﾎﾟｰﾂｺﾐｭﾆﾃｨｸﾗﾌﾞ 東北〈3 回〉 長沼小学校PTA〈6回〉 東北中学校PTA長沼支部〈6回〉 育成会連絡協議会〈4回〉 赤十字奉仕団〈4回〉 遺族会〈1回〉 長沼児童センター〈4回〉 りんごっこ支援の会〈3回〉 消防長沼分団〈15回〉 長沼こまち太鼓〈2回〉 長沼十哲会〈2回〉 切り絵の会〈2回〉 エブロンおばさんの会〈3回〉 【67回】
13	役員配置等	地区として区・自治会からの 選出を取り止めた役職と〈廃 止年度〉	・社会福祉協議会・環美連・交通 安全母の会 ・保健補導委員会・地公連・人権 同和促進協議会 〈H23〉	無し	把握していない	中山間地区の4地区については、 区長以外の役員は出せないとのこ とで、民生委員などは地区を跨い で選出している。	なし	無し	無し	無し
14	女性役員	女性役員登用制度・方針の有 無と〈女性役員の割合〉〈 〉内は人権男女共同参画課で 調査した数値を使用	監事 規約等に女性の登用の規定はなし 〈35.0%〉	無し〈17.4%〉	方針等は定めていない〈13.0%〉	方針は定めていないが、考え方は ある〈17.9%〉	なし〈8.2%〉	女性役員登用制度・方針：無 〈24.8%〉	規程・方針無し〈15.8%〉	女性役員登用制度・方針__ 無し 〈20.0%〉
15	公募役員	役員公募制度の有無と〈公募 委員の数〉	無	無し〈0〉	有（11名）	有（0）	なし	役員公募制度：有 公募委員の数〈0〉	有〈13〉	無し
16	テーマ型連携	NPO等市民団体・教育機関と の連携の有無	無	無し	無	①市民協働サポートセンターとの 連携事業（R6年度） ②つくば開成学園との連携事業 （R6年度）	なし	無し	有〈清泉女学院大学・短期大学、 北部中学校、若槻小学校、徳間小 学校〉	無し

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
11	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 その2（構成団体関係） 【合計】	広報委員会〈3〉 公民館運営委員会〈4〉 治山・砂防・治水対策委員会〈2〉 【9回】	区長会〈12〉 防犯協会〈0〉 自主防災会連絡協議会〈1〉 白バラ会〈1〉 県道入山小市線期成同盟会〈2〉 県道小川長野線小田切地区愛護会〈2〉 飯森新橋線改良促進期成同盟会〈0〉 環境改善センター利用運営委員会〈1〉 福祉委員会〈11〉 民生児童委員協議会〈12〉 保健補導委員会〈5〉 小田切招寿会〈4〉 小田切遺族会〈1〉 環境美化連合会〈2〉 小田切観光振興会〈0〉 巡礼桜保存会〈1〉 有害鳥獣対策委員会〈2〉 JAながの小田切農家組合長会〈2〉 NOSA部会〈1〉 人権教育促進協議会〈4〉 地域公民館連絡協議会〈5〉 歴史民俗資料展示・記念館管理運営委員会〈1〉 こども有成会〈地域公民館連絡協議会同時開催〉 【70】	芋井地区民生児童委員協議会〈12〉 芋井地区防犯協会〈1〉 芋井地区自主防災連絡協議会〈1〉 芋井農村民泊受入れの会〈1〉 ホテルとさくらの里づくり〈1〉 芋井ファーム〈2〉 葛山夢プロジェクトチーム〈2〉 芋井リング・野菜乾燥機利用組合〈1〉 芋井の焼酎を造る会〈1〉 広瀬ふれあい公園管理委員会〈1〉 芋井地区子ども有成会〈1〉 長野市農業委員〈2〉 芋井りんご部会〈1〉 芋井野菜部会〈1〉 芋井公民館運営審議会〈1〉 地域公民館連絡協議会〈3〉 郷土資料室運営委員会〈1〉 飯綱高原観光協会〈2〉 芽吹きの会運営委員会〈〉 平生産管理組合 【36】	篠ノ井民生・児童委員協議会〈1〉 篠ノ井地区健康・福祉推進委員会〈1〉 長野市赤十字奉仕団篠ノ井分団〈1〉 篠ノ井あいさつ運動実行委員会（実行委員会〈2〉 啓発活動〈13〉） 長野商工会議所篠ノ井支部〈3〉 篠ノ井商店会連合会〈3〉 信州なでしこ隊〈1〉 篠ノ井地区区長会〈12〉 篠ノ井防犯協会〈2〉 篠ノ井エンジェルス隊〈2〉 篠ノ井地区各区環境美化担当〈2〉 南長野青年会議所〈1〉 【44】	区長会< 6 > 生活環境委員会< 3 > 松代町河川愛護会< 6 > 長野市赤十字奉仕団松代分団< 6 > 松代地区交通安全推進委員会< 4 > 教育文化支援委員会< 4 > 松代地区青少年育成委員会< 1 > 松代地区人権同和教育促進協議会< 3 > 公民館分館長主事会< 4 > 松代地区社会福祉協議会<12> 長野地区保護司会第6分区< 2 > 松代地区民生児童委員協議会<22> 身体障害者福祉協会松代支部< 3 > 松代地区老人クラブ連合会< 6 > 松代町更生保護女性会< 8 > 松代城跡第2期整備計画検討委員会< 4 > 尼厳山・奇妙山トレッキングの会< 2 > 【92】	※把握していない。	・区長会〈1〉 ・地域公民館連絡協議会〈3〉 ・人権教育促進協議会〈5〉 【9】	・地区社会福祉協議会〈12 ※健康福祉部会と同〉 ・福祉推進委員会 〈6〉 ・民生児童委員協議会〈38〉 ・更生保護女性会 〈13〉 ・赤十字奉仕団更北分区〈18〉 ・自主防災組織連絡協議会〈研修会2〉 ・青木島地区地域公民館連絡協議会〈18〉 ・真島地区地域公民館連絡協議会〈-〉 ・小島田地区地域公民館連絡協議会〈-〉 ・稲里地区地域公民館連絡協議会〈-〉 ・男女共同参画社会づくりを進める会〈12 ※文化教育部会と同〉 ・地域で育てる子どもの応援団〈12 ※同上〉 ・農業活性化委員会〈-〉農業委員会との連携は有 【131】
12	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 【合計】 その3（協力団体、その他住民自治協議会が補助している団体関係）	無し	山里整備隊〈4〉	保護司会〈1〉 更生保護女性会〈1〉 芋井白バラ会〈1〉 芋井地区人権教育推進員 スポーツ推進員 芋井遺族会〈1〉 身体障害者福祉協会裾花支部〈1〉 長野市消防団芋井分団〈3〉 交通安全協会芋井支部〈2〉 芋井里山整備利用推進協議会〈1〉 芋井の歴史を学ぶ会〈2〉 芋井甚句保存会〈2〉 芋井ゲートボール愛好会〈1〉 芋井マレットゴルフ愛好会〈1〉 芋井保育園保護者会〈1〉 芋井小学校PTA〈1〉 小学校評議委員会〈1〉 青少年健全育成指導員〈3〉 放課後子どもプラン運営委員会〈1〉 芋井環境美化推進員〈1〉 芋井有害鳥獣対策協議会〈1〉 芋井地区NOSA担当部長〈1〉 芋井地区農地利用最適化推進員〈1〉 芋井農家組合長会〈1〉 期成同盟会関係〈10〉 市道一の鳥居線愛護会〈1〉 長野森林組合 【38】	長野南防犯協会連合会 〈8〉 篠ノ井防犯協会〈5〉 三団体交流会〈2〉 茶臼山フェスティバル〈1〉 篠ノ井ふくしまつり〈2〉 篠ノ井合戦まつり「びんずる踊り」〈1〉 11月篠ノ井えびす講〈1〉 篠ノ井地区フードドライブ〈1〉 篠ノ井老人クラブ連合会〈1〉 篠ノ井地区共同募金分会〈1〉 篠ノ井保護司会〈1〉 【24】	長野県共同募金会長野市支会松代分区< 3 > 日本赤十字社長野県支部長野市地区松代分区< 1 > 松代白バラ会< 1 > 松代愛の鐘管理委員会< 1 >（住自協受託事業） 信州松代観光協会< 3 > 【7】	若穂バイパス建設期成同盟会〈1〉 若穂スマートIC建設期成同盟会〈3〉 若穂スマートIC建設対策委員会〈3〉 若穂ふれあい踊り実行委員会〈5〉 わかほとびっくラン実行委員会〈3〉 【合計15】	・川中島フェスティバル実行委員会〈3〉 ・自主防災会連絡協議会〈1〉 ・共同募金川中島地区委員会〈1〉 ・日赤長野市川中島分会〈1〉 ・長野南交通安全協会〈1〉 ・川中島地区防犯協会〈1〉 【8】	・更北地区白バラ会 〈6〉 ・更北地区保護司会 〈12〉 ・更北地区遺族会 〈4〉 ・更北地区防犯協会 〈8〉 ・少年警察ボランティア協会更北支部〈16〉 ・更北地区スポーツ推進委員会〈8〉 ・更北の郷土を知る会〈10〉 ・こうぼく産業振興研究会〈-〉 【64】
13	役員配置等	地区として区・自治会からの選出を取り止めた役職と〈廃止年度〉	交通安全推進委員 保健補導員 環境美化委員 地域公民館連絡協議会 少年育成委員 青少年育成委員 子ども会育成委員 人権同和教育促進連絡協議会 地区社会福祉協議会 〈H22〉	日赤奉仕団〈H22〉	日赤奉仕団 地区社協	無し	保健補導員<令和3年度>	無し	・川中島地区社会福祉協議会 ・青少年育成連絡協議会 ・川中島町子ども会育成会	更北地区社会福祉協議会 役員 〈H27部会へ移行〉 赤十字奉仕団更北分区 団員〈H16～18〉
14	女性役員	女性役員登用制度・方針の有無と〈女性役員の割合〉〈 〉内は人権男女共同参画課で調査した数値を使用	住民の代表者（区長は1名女性） 〈19.0%〉	無し〈6.5%〉	制度無し〈8.5%〉	無し〈12.0%〉	無〈7.1%〉	制度・方針なし 女性役員数 〈10.8%〉	会則に一定数の女性代表が選出できるよう努めるものと規定 〈11.1%〉	制度・方針 無〈11.9%〉
15	公募役員	役員公募制度の有無と〈公募委員の数〉	無し	無し	無し	有り〈5〉	無 ※部会委員は細則有。（各部会5名以内）	無し	無し	無
16	テーマ型連携	NPO等市民団体・教育機関との連携の有無	無し	有り	有	有り	有	無し	有り	有

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
11	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 その2（構成団体関係） 【合計】	地域活性化委員会 〈6〉 健康福祉推進員会 〈6〉 地域福祉推進員会 〈2〉 自主防災組織連絡協議会 〈1〉 交通安全協会七二会支部 〈5〉 白バラ会 〈1〉 消防団七二会分団 〈1〉 防犯協会 〈1〉 日赤奉仕団七二会分団 〈1〉 七二会農家民泊の会 〈0〉 七二会花いっぱいの会 〈1〉 特別植林組合 〈3〉 人権教育促進委員会 〈1〉 地域公民館連絡委員会 〈2〉 地域公民館館長会議 〈6〉 青少年健全育成委員会 〈1〉 郷土歴史資料館管理運営委員会 〈1〉 有害鳥獣対策委員会 〈1〉	区長会 〈13〉 自主防災委員会 〈2〉 防犯協会 〈3〉 環境美化委員会 〈2〉 広報委員会 〈6〉 有害鳥獣対策委員会 〈2〉 社会福祉委員会 〈3〉 保健福祉推進委員会 〈1〉 民生児童委員協議会 〈12〉 更生保護女性会 〈1〉 社会を明るくする運動推進委員会 〈2〉 田舎暮らしを支援する委員会 〈3〉 夏祭り運営委員会 〈4〉 花の里運営委員会 〈1〉 公民館運営委員会 〈2〉 地域公民館委員会 〈4〉 人権教育推進委員会 〈4〉 公民館運営委員会 〈2〉 【67】	自主防災会連絡協議会 〈1〉 子ども育成連絡協議会 〈1〉 ボランティア連絡協議会 〈1〉 【3】	シニアクラブ連合会 〈1〉 長野交通安全協会戸隠支部総会 〈1〉 長野市消防団第5方面隊総会 〈1〉 戸隠地区有害鳥獣対策協議会 〈1〉 戸隠地区遺族会 〈3〉 戸隠地区自主防災連絡協議会 〈2〉 戸隠地区支え合い活動検討会 〈2〉 とがくしっこ応援団 〈3〉 【14】	自主防災会 〈2〉 夏祭り実行委員会 〈3〉 鬼土間運営委員会 〈8〉 雪かき道場実行委員会 〈3〉 福祉熱人ワーク会議 〈6〉 【22】	民生児童委員協議会 〈12〉 交流委員会 〈3〉 公民館運営委員会 〈2〉 【17】	無し	中条地区防災委員会 〈2〉 日赤奉仕団中条分区 〈4〉 【6】	
12	役員配置等	住民自治協議会年間会議名称と〈その数〉 【合計】 その3（協力団体、その他住民自治協議会が補助している団体関係）	小川長野線改良促進期成同盟会 〈1〉 飯森新橋線期成同盟会 〈1〉 国道19号期成同盟会 〈1〉 七二会地区戦没者慰霊碑移設事業実行委員会 遺族会（補助金）（令和5年度休会）	信更・大岡・信州新町間県道改良期成同盟会 〈3〉 信更地区道路改良整備及び砂防促進期成同盟会 〈2〉 守人会 〈3〉 【8】	千曲川護岸工事促進期成同盟会 〈1〉 豊野ヨイショコマつり実行委員会 〈3〉 【4】	道路整備促進期成同盟会 〈9〉 戸隠地域づくり協議会 〈2〉 中社・宝光社地区まちづくり協議会 〈1〉 高千穂町交流協議会 〈2〉 公民館運営審議委員会 〈1〉 戸隠・鬼無里情報通信施設管理運営協議会 〈1〉 コミュニティスクール運営委員会 〈2〉 戸隠みらいプロジェクト 〈3〉 戸隠観光協会 〈1〉 神社総代会 〈1〉 【25】	国道406号古宮小鍋間改良促進期成同盟会 〈2〉 戸隠・鬼無里情報通信施設管理運営協議会 〈1〉 鬼無里地区有害鳥獣対策協議会 〈1〉 鬼無里地区戦没者慰霊法要 〈1〉 鬼無里地区成人式 〈1〉 長野市共同募金委員会 〈2〉 【8】	防犯協会 〈3〉 有害鳥獣対策 〈1〉 道路改良砂防促進期成同盟会 〈1〉 交通安全協会 〈5〉 【11】	無し	有害鳥獣対策 〈2〉 県道信州信中条線改良促進期成同盟会 〈1〉 遺族会 〈2〉 ベーゼンドルファー友の会 〈4〉 ハロウィンかぼちゃフェス 〈1〉 中条中学校60周年イベント 〈1〉 虫倉音楽祭 〈1〉 商工会中条支部 〈1〉 虫倉山開山祭実行委員会 〈2〉 カブトムシをとろう実行委員会 〈1〉 信州むしくらまつり実行隊 〈5〉 むしくらネットワーク 〈12〉 ふれあいまつり実行委員会 〈3〉 地域たすけあい事業打合せ会議・協力会員会議・研修会 〈7〉 地区懇談会（福祉懇談会兼ねる） 〈11〉 ようこそ市長室 〈1〉 一般廃棄物最終処分場建設候補地関連 〈3〉 【58】	前項目の構成団体を除き、会長等が会議に出席、事務局が事務棟に關与しているなどの団体を対象とする。
13	役員配置等	地区として区・自治会からの選出を取り止めた役職と〈廃止年度〉	交通安全推進委員 保健補導員 環境美化推進員 少年育成委員 青少年育成委員 子ども会育成委員	日赤奉仕団 〈令和3年度〉	無	無し	福祉推進員、保健補導員	日赤奉仕団 〈平成25年前後〉 共同募金長野市大岡分会	無し	保健補導員	
14	女性役員	女性役員登用制度・方針の有無と〈女性役員の割合〉 〈 〉内は人権男女共同参画課で調査した数値を使用	制度なし 〈10.3%〉	なし 〈19.1%〉	無 〈14.7%〉	無し 〈8.6%〉	制度・方針無し 〈21.4%〉	有り 〈13.2%〉	無し 〈8.0%〉	総会資料に女性の参加促進を明記 〈20.7%〉	
15	公募役員	役員公募制度の有無と〈公募委員の数〉	無し	なし	無	無し	無し	無し	有り 〈0〉	無し	
16	テーマ型連携	NPO等市民団体・教育機関との連携の有無	無し	なし	無	無し	信州大学教育学部との共同研究事業	有り（NPO法人Oooka森の学び舎）	無し	無し	

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
17	テーマ型連携	連携の例	信州大学 教育学部 学内落葉の処理、学生自主プロジェクトへの資金支出 工学部 学生との協力による区公園の整備・改修	なし	無し	なし	無し	ふれあいコンサート〈地区内幼稚園、小・中学校、大学〉、中条農業体験〈中条住自協〉、ふれあい福祉バザー〈第一学院高等学校〉、子育て講座〈美和荘〉	学社連携住民会議	地域と学校の連携懇話会の開催 夏休み子ども学校への学生ボランティア要請 ひまわり広場への学校ブース出店 県立大生への地域特性等の紹介(講義)
18	企業連携	企業等との連携の有無	なし	なし	無し	有	無し	有り	なし	三輪商店街との連携あり
19	企業連携	連携の例		なし	無し	災害時避難協定	無し	一時避難場所協定〈榊みすずコーポレーション〉	ー	ひまわり広場への露店を出店
20	区との役割分担	区や自治会との役割分担の基本的考え方〈基本は区、基本は住民自治協議会〉	基本は区、住自協は補完	基本は区とし、地区全体の活動や取りまとめは住民自治協議会	区の枠を超え地区住民に関係する取組みや事業、地区全体で取り組んだ方が効率的なものは住民自治協議会が担当。区の特性や継続性を保ち、優先する取組等は自治会が担当する。	〈基本は区〉	基本は区、地域全体に関することは住民自治協議会	基本は区、地域全体に関することは住民自治協議会	基本は区	自治協活動における基本的な考え方として、都市内分権の「補完性の原理」(自助・共助・公助)の共助の役割を担うこととしている。 基本は区毎でまちづくりを進めていくが、地域全体に関わる問題や課題に対しては、自治協がその解決に向けた取り組みを行うとの考え方を前提として活動している。
21	区との役割分担	住民自治協議会としての区長等への負担軽減策〈あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの〉	検討中	報告書や申込書等の提出物はFAXやメール等を活用し負担を軽減	特に無し	自主防災活動支援、防災訓練、会議等の削減	月一回区長会〈会長、副会長、各区長、事務局長、支援職員で市からの一斉送信を確認し分担を決める〉	令和6年6月から、役員会前に開催していた運営委員会を簡素化〈会長、事務局長、支所長で市からの一斉送信等を確認し役員会議題を決定〉及び区長会を役員会に統合〈今まで最大3回出席しなければいけなかったが1回になる〉	配付物を月2回から1回へ削減〈令和5年度実施〉	会議(理事会)の開催回数の見直し(12回→9回)
22	事務局体制	事務局年間総労働時間(指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く)	事務局長 概算1,400時間 事務局員 概算1,000時間【2400時間】	事務局長242日×6時間=1,452時間 事務局職員242日×5時間=1,210時間【2,662時間】	職員4名 合計4,142時間(R5実績より)	事務局長720h 事務局員1200h【1920時間】	事務局年間総労働時間〈2名、1,318H〉	4,680時間	3,332h	事務局長 1,720時間15分/年間総労働時間 事務職員 1,571時間00分/年間総労働時間 合計 3,291時間15分
23	決算概要	実施年度-1(令和5)年度住民自治協議会一般会計決算総額 歳入額と〈歳出額〉	13,811,855円 〈12,234,361円〉	22,767,661円 〈20,811,709円〉	20,503,647円 〈18,902,004円〉	9,059,562 <7,982,486>	15,214,525円 〈13,240,584円〉	41,098,123円 〈31,533,459円〉	41,457,835円 〈32,673,607円〉	29,395,769円 〈19,702,424円〉
24	決算概要	歳入のうち交付金・補助金の割合	77.70% 〈10,732,057円〉	77.28%	72.9% ・交付金 58.2% ・補助金 14.7%	87.1	74.30%	69.08% 〈28,391,073円〉	57.88%	60.79%(17,871,257円)
25	区との役割分担	歳入のうち区・自治会からの負担金の割合と〈額〉	3.11% 〈429,300円〉	11.34% 〈2,582,290円〉	9.8% 〈2,005,770円〉	0	8.28% 〈1,260,499円〉	9.93% 〈4,079,324円〉	19.53% 〈8,096,778円〉	10.27%(3,021,300円)
26	区との役割分担	歳出のうち区・自治会への補助金・配分金の割合と〈額〉	16.35% 〈2,000,000円〉	29.82% 〈6,206,560円〉	27.6% 〈5,216,860円〉	15% <1,359,680>	28.66% 〈3,795,530円〉	41.66% 〈13,137,496円〉	33.91% 〈11,079,320円〉	34.89%(6,874,200円)
27	特別会計	歳出のうち特別会計への繰出金の割合と〈額〉	2.45% 〈300,000円〉	なし	2.8% 〈520,000円〉	なし	無し	2.06% 〈650,000円〉	0.15% 〈50,000円〉	3.06%(604,800円)

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
17	テーマ型連携	連携の例	無	無し	無	①中山間地域での草刈りボランティア ②元協力隊のワイン用ぶどう園場でのボランティア活動	なし	無し	アドバイザー、コミわか運営懇話会 大学生、中学生の事業へのボランティア参加	無し
18	企業連携	企業等との連携の有無	無	無し	有	無	なし	無し	無し	無し
19	企業連携	連携の例	無	無し	「アヤメの里やなぎはらまつり」への協力	無	なし	無し	無し	無し
20	区との役割分担	区や自治会との役割分担の基本的考え方〈基本は区、基本は住民自治協議会〉	基本は区の活動	基本は区、区でできることは区で、区でできないことは地域（古里地区）全体で取り組む	住自協と区がそれぞれに行う事業がある。市の必須・選択事務についても、同様に住自協が窓口となり住自協と区が行う事業に振り分け実施している。	基本は区、住民自治協議会は、区、団体のまとめ役として取り組む	区に関係するものは区、地区全体に関係するものは住民自治協議会	基本は住民自治協議会、区は担当区域内における事業の実施にすること	住自協の事業計画に基づき、区実施計画は区、区を超える活動（住自協実施計画）は住自協	基本的な住民自治活動は区とし、長沼地区住民相互の交流や地区内共通の福祉の増進に関する地域づくり活動は住自協で担う。
21	区との役割分担	住民自治協議会としての区長等への負担軽減策〈あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの〉	区長部会資料等は事前に送付し、会議時間の短縮	会議の事前打合せ等への区長出席の見直し、提出物について、住自協ファイルシステムを活用した利便性の向上等	在職中の区長等が多いため、勤務後にも会議に出席できるよう会議の開催時間を夜間にシフトしている	在職中の区長もいることから、住民自治協議会の常任評議員会と併せて定例区長会を毎月第二土曜日の午後に開催している。また、事前に地区活動支援担当と事務局長とで当日の会議の簡素化、資料の削減を実施	なし	令和5年度まで、毎月、区長会終了後に四役部会長区長会議を開催していたが、令和6年度から5月と1月の2回開催に変更。（必要に応じて臨時開催）	区長部事業の支援会議の夜間開催	区長会資料の事前配布
22	事務局体制	事務局年間総労働時間（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）	3人 1,680h×3 5,040h	事務局5人体制 ・会長：3h×月10回×12か月＝360h ・事務局長+財務委員長：3h×月25回×12か月＝900h ・臨時2人：3h×月20回×12か月＝720h 計1,980h＝248日	3369.75h	事務局長 251日勤務 1,756h×1名＝1,756h 事務局職員職員 236日勤務 1,180h×2名＝2,360h 合計 4,117h	4,324時間	3,331h(事務局長・次長・事務員×2)	事務局長 1,860H 事務員 2,251H 【4111時間】	3,305時間
23	決算概要	実施年度-1（令和5）年度住民自治協議会一般会計決算総額 歳入額と〈歳出額〉	30,494,624円 〈19,855,342円〉	27,529,316円 〈20,263,037円〉	19,007,051円 (12,445,900円)	19,101,512円 〈15,458,590円〉	32,489,649円 〈29,574,155円〉	32,338,006円 〈26,246,828円〉	30,634,172円 26,028,054円	14,302,120円 〈13,935,460円〉
24	決算概要	歳入のうち交付金・補助金の割合	16,844,946円	48.30%	46% (8,896,444円／19,007,051円)	57.51% (10,985,761／19,101,512)	71%	50% 〈16,368,139円〉	公的補助額 62% 〈19,037,800円〉	59% 〈8,477,453円〉
25	区との役割分担	歳入のうち区・自治会からの負担金の割合と〈額〉	20% 〈6,001,000円〉	20.6% 〈5,677,571円〉	0% (0円／19,007,051円) 但し、コロナ禍につき、R4、5のみなし	19.95% (3,811,600円)	17% 〈5,668,500円〉	17% 〈5,518,971円〉	地区負担金 18% 〈5,533,059円〉	22% 〈3,206,700円〉
26	区との役割分担	歳出のうち区・自治会への補助金・配分金の割合と〈額〉	39% 〈7,689,788円〉	42.7% (8,651,521円)	12% (1,564,200円／12,445,900円)	16.75% (2,589,410円)	32% (9,248,793円)	14% 〈3,647,900円〉	区配分金・委託料 23% 〈5,791,300円〉	6% 〈849,450円〉
27	特別会計	歳出のうち特別会計への繰出金の割合と〈額〉	1.5% (300,000円)	0% <0>	0% (0円／12,445,900円)	4.45% (688,000円)	0% <0>	3% 〈1,000,000円〉	積立金・基金、福祉移送サービス 3.7% <950,982円>	4% 〈554,759円〉

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
17	テーマ型連携	連携の例	無し	夏祭りの開催	いもいりピングラボ〈県NPOセンター〉	篠ノ井あいさつ運動、生活支援体制整備・各地域包括支援センター	①長野県、信州大学「防災人材育成モデル地区形成事業」＜R5・6＞ R5：研修会2、訓練2、発表2 R6：研修会、訓練等10回予定 ②信州大学「歴史的建造物利活用事業」 松代地区の文化遺産（建造物）に関する調査研究を信州大学に委託	無し	長野保健医療大学との連携事業	・小学生の農業体験・栽培教育〈青木島小学校〉
18	企業連携	企業等との連携の有無	無し	無し	無し	有り	有	無し	無し	有
19	企業連携	連携の例	無し	無し	無し	三団体交流会（商工会議所篠ノ井支部、篠ノ井商店会連合会）	㈸まちづくり長野「観光客に親しみまちづくり事業」 検討ウォーク1、検討会2	無し	無し	広報誌への広告掲載
20	区との役割分担	区や自治会との役割分担の基本的考え方〈基本は区、基本は住民自治協議会〉	自治活動の基本は区、事業の計画・活動の推進は住民自治協議会	基本は区、地区全体に係ることは住民自治協議会	基本は区、地区全体に係ることは住治協	区で完結できることは区、広域かつ地区全体に係ることは住民自治協議会	住民自治協議会が中心となり、区への依頼、取りまとめを行うといったように、住民自治協議会を通して、区への伝達が行われる。 ＜基本は住民自治協議会＞	基本は区、区をまたがるような事項については住民自治協議会が調整する。	町・地域全体に関わり合理的なことは住自協が基本。	区（自治会）で完結できることは区(自治会)。 広域かつ地区全体に係ることは住民自治協議会。
21	区との役割分担	住民自治協議会としての区長等への負担軽減策〈あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの〉	さわやかあいさつ運動（6月・10月）を各区の判断で実施	役員会開催回数の削減（必要に応じて開催するようにしている）	無し	市の配布物以外の配布物〈配布物を74区ごとに分け、各区長会長が持ち帰る。〉	区長会開催回数の削減12回→6回（R5～）	無し	・住自協、区、自治会における同種事業の統廃合 ・組織のスリム化・合理化＝自治会等選出役員の削減	全区長に対しタブレットを貸与し、対面によらない情報共有及び報告事務を可能にする。
22	事務局体制	事務局年間総労働時間（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）	4,428時間（事務局長・事務局員2名）	2,818時間（事務局長・事務局職員1名）	事務局長 243日1300時間 次長 234日2314時間 【3614時間】	事務局（フルタイム2名、パート1名） 年間32.25人月（5160時間）	3,800時間 事務局長及び職員1：週28h×50週×2人=2,800h 職員2：週20h×50週=1,000h	事務局長（1,450時間） 事務（1,512時間） 【2962時間】	6,645時間	5,220h 1,860h(@7.75*240日) 3,360h(@7.00*240日*2人)
23	決算概要	実施年度-1（令和5）年度住民自治協議会一般会計決算総額 歳入額と〈歳出額〉	33,633,396 〈29,200,100〉	10,969,892円 〈9,309,995円〉	16,286,664円 〈15,536,636円〉	46,796,185 41,437,159〉	33,192,270 ＜26,635,093＞	22,525,976円 〈19,768,808円〉	30,161,870円 28,219,222円〉	48,088,572 40,539,418〉
24	決算概要	歳入のうち交付金・補助金の割合	61％（20,673,620）	65.59％（7,196,134円 交：5,616,000円 補：1,580,134円）	65.3％（10,630,150円）	74％ 34,395,867〉	52.9%＜17,546,905＞	59.6% 交付金・補助金13,443,311円	76%	60.6% 29,122,638〉
25	区との役割分担	歳入のうち区・自治会からの負担金の割合と〈額〉	18％（5,899,200）	9.03%（991,200円）	18.5％（3,018,000円）	14％ 6,663,630〉	22.4%＜7,435,070＞	22.7％ 5,131,000円	12％ 3,713,340円〉	21.9% 10,507,550〉
26	区との役割分担	歳出のうち区・自治会への補助金・配分金の割合と〈額〉	26%（7,630,280）	2.19%（204,060円）	4.9%（765,000円）	35％ 14,315,759〉	16.1%＜4,292,200＞	12.0％ 2,374,960円	14％ 4,047,000円〉	38.2% 15,500,040〉
27	特別会計	歳出のうち特別会計への繰出金の割合と〈額〉	1%（380,000）	3.75%（350,000円）	10.9%（1,700,000円）	3％ 1,400,000〉	0%＜0＞	6.0% 1,330,000円	0% 0円〉	3.7% 1,500,000〉

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
17	テーマ型連携	連携の例	無し	なし	無	無し	・「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業 ・持続可能な森林づくり・里山保全維持プロジェクト	無し	無し	無し	
18	企業連携	企業等との連携の有無	無し	なし	無	無し	無し	無し	有り〈NPOふるさと〉	無し	
19	企業連携	連携の例		なし	無	無し	無し	無し	おくやみ関係	無し	
20	区との役割分担	区や自治会との役割分担の基本的考え方〈基本は区、基本は住民自治協議会〉	地区に関することは、住民自治協議会で、区に関することは、区が基本	基本は住民自治協議会、活動区分を分けるときは区	区で完結できることは区、広域かつ地区全体に係ることは住民自治協議会	基本は区、住民自治協議会は補完	基本は区で、区へ住民自治協議会から依頼	基本は住民自治協議会、活動区分を分けるときは区	基本は区で、区へ住民自治協議会から依頼	基本は区で、区へ住民自治協議会から依頼	
21	区との役割分担	住民自治協議会としての区長等への負担軽減策〈あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの〉	会則12条1項住自協役員から第6号区長を削除	月一回3役会〈会長、副会長、会計、事務局長、支所長で市からの一斉送信を確認し分担を決める〉	無	会議日程を調整し、同日に複数の会議を開催するようにした。	「広報ながの」他、配布物を組長へ郵送	月一回の理事会の前に、事前打ち合わせを実施。〈会長、副会長、会計、事務局長、支所長で市からの一斉送信を確認し分担を決める〉	区長会開催を隔月としている	区長会を年5回、総務安全防災部会を年2回開催している	
22	事務局体制	事務局年間総労働時間（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）	局長 1,359時間 事務 994時間・805時間（2名） 合計 3,158時間	合計2,480時間 1,200時間＜事務局長＞ 1,260時間＜事務局員＞	事務局長 1,080 h 職員（2名）1,740 h 計 2,820 h	3,574時間	事務局長：1,291時間 事務局員：1,988時間 【3279時間】	2,438h	3,109 h	4,401時間	
23	決算概要	実施年度-1（令和5）年度住民自治協議会一般会計決算総額 歳入額と〈歳出額〉	13,989,568円 〈10,765,797円〉	11,170,319円 〈9,762,704円〉	18,603,566円 〈17,354,446円〉	15,505,285円 〈13,043,344円〉	12,521,010円 〈11,848,799円〉	10,473,936円 〈9,132,825円〉	14,206,317円 〈13,284,657円〉	8,025,629円 〈7,182,174円〉	令和5年度分決算による
24	決算概要	歳入のうち交付金・補助金の割合	75% 〈8,133,943〉	66%	70.1% 〈13,037,120円〉	67%	89% 〈11,093,830円〉	83.9% 〈8,788,500円〉	79.05% 〈10,501,625円〉	79.9% 〈6,411,100円〉	令和5年度分決算による
25	区との役割分担	歳入のうち区・自治会からの負担金の割合と〈額〉	4% 〈500,000円〉	19% 〈2,133,700円〉	17.2% 〈3,193,110円〉	11% 〈1,744,500円〉	0	3.6% 〈328,920円〉	7.04% 〈1,000,000円〉	6.8% 〈541,800円〉	令和5年度分決算による
26	区との役割分担	歳出のうち区・自治会への補助金・配分金の割合と〈額〉	5% 〈558,080円〉	5% 〈563,120円〉	10.6% 〈1,842,100円〉	12% 〈1,511,900円〉	0	6.6% 〈602,330円〉	15.64% 〈2,077,908円〉	26.6% 〈1,907,720円〉	令和5年度分決算による
27	特別会計	歳出のうち特別会計への繰出金の割合と〈額〉	15% 〈1,641,000円〉	13% 〈1,420,000円〉	12.9% 〈2,236,074円〉	5% 〈693,550円〉	0.001% 〈22,488円〉	1.1% 〈100,000円〉	1.84% 〈245,563円〉	14.6% 〈1,052,000円〉	令和5年度分決算による

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
28	特別会計	住民自治協議会が管理する特別会計の名称と〈同年度総決算額〉	名称：第一地区住民自治協議会特別会計 〈3,939,557円〉	なし	会計名称 令和5年度ながのまちづくり活動特別会計 決算額 歳入 1,022,391円 歳出 1,022,391円 差引 0円	なし	無し	福祉自動車事業 〈1,899,505円〉 福祉推進事業 〈336,572円〉 芹田公民館事業 〈20,251,473円〉	福祉移送サービス 〈2,364,611円〉 ほんわか健康塾こまき 〈335,523円〉	地域たすけあい事業(335,700円) 福祉自動車準備金(250,000円) 災害・福祉関連等対応基金(19,100円)
29	積立金等	一般会計歳出のうち積立金・基金等への繰出金	なし	なし	無し	200000円		0 350000円	250,000円	福祉自動車準備金(250,000円) 災害・福祉関連等対応基金(19,100円)
30	積立金等	住民自治協議会が管理する積立金・基金の名称と〈同年度保有額〉	なし	福祉事業積立金〈0円〉 災害等基金〈4,500,089円〉	無し	積立金<1,259,377>	災害等基金〈1,591,728円〉	福祉自動車購入積立金〈3,132,014円〉 事務機器・備品等購入資金積立金〈645,002円〉 活動継続基金〈4,000,082円〉 合計 4,645,084(福祉自動車除く)	団体廃止による残余金〈12,265,888円〉 印刷機更改積立金〈1,500,126円〉 福祉自動車更改積立金〈6,150,716円〉	福祉自動車準備金(3,251,447円) 災害・福祉関連等対応基金(2,537,055円)
31	積立金等	項目32の積立金・基金等の保有額（ただし福祉自動車に関する積立金を除く）/同年度の一般会計歳出決算額	なし	21.62%	無し	15.6%	12.02%	14.73%	42.13%	12.9%
32	人件費比率	事務局職員（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）/一般会計歳出決算額	33.00%〈4,037,745円〉	30.13%	31.1% 5,872,571円（4名分）	32.6% 2,602,636/7,982,486	25.80%	26.59%	18.08%	31.10%
33	適正執行・コンプライアンス	監査役・監事の独立性・地区活動支援担当の関与等の状況	監査役 関係団体から2名選出 地域活動支援職員は会計に関与しない	監事は常任評議会の推薦に基づき総会で選任する。地区活動支援担当は財務に関与なし。	・総会指名の監査員2名による監査会の開催 ・監査会への地区活動支援担当立ち合い	監事2名	監査役は役員から選出	監査役は役員経験者から選出、地区活動支援担当は会計処理に確認印	専任の監事2名を設置。地区活動支援担当が会計伝票を審査	会則にて「監事は理事を兼ねることができない」記載されており独立性を持たせている。また、地域活動支援担当の関与等はない。
34	適正執行・コンプライアンス	定期・随時監査の頻度・方法等の状況	定期監査年2回監査役が執行状況を確認	定期（上半期・決算期）年2回に監事が執行状況を監査する。	定期 年1回（決算時）	決算監査 年1回	定期監査年2回、監査役が執行状況を確認	定期監査は年2回監査役が執行状況を確認	正副会長による月例監査、監事による年2回の定期監査。いずれも地区活動支援担当同席	監事2名で経費の執行状況について、定期監査を年3回実施している。
35	適正執行・コンプライアンス	現金預け金・清算制度の有無・その取扱規定等の状況	なし	会計処理規程	無し	なし	無し	無し	古牧地区住民自治協議会会計規則で現金預け金・清算を規定	「三輪地区住民自治協議会 会計処理規程」があり、現金預け金や清算について条文化している。
36	適正執行・コンプライアンス	重要備品の購入・管理等の状況	なし	購入金額が3万円を超える物品等は、専用のシールを貼付し、台帳で管理する。	無し	なし	備品台帳で管理（1点3万円以上）	印刷機〈休日夜間は設置部屋に鍵をかけている〉	—	三役会の承認を得て購入し、購入後については、管理台帳にて管理を行っている。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
28	特別会計	住民自治協議会が管理する特別会計の名称と〈同年度総決算額〉	地域たすけあい事業（福祉自動車）〈669,772〉 公民館〈24,493,393〉（指定管理料21,480,000） 老人福祉センター〈7,668,922〉（指定管理料7,136,000）	福祉・児童等対策資金特別会計（590,626円）	無	福祉自動車事業特別会計（2,252,672円） 友愛活動事業特別会計（462,639円） 資源回収事業特別会計（938,525円） ゆうわ祭事業特別会計（412,271円） 市民運動会事業特別会計（503,664円） 中山間地域輸送システム事業特別会計（85,384円） やまざと支援交付金事業特別会計（1,800,000円）	なし	自動車運行管理特別会計 〈収入 1,765,327円〉 〈支出 853,844円〉	福祉移送サービス〈839,478〉 史跡説明版維持管理〈24,750〉 ホタル維持活動〈0〉 公民館〈16,145,498〉（指定管理料 12,494,548）	長野市復興推進補助金〈2,686,347円〉 集落支援員設置事業〈4,199,811円〉 ながのまちづくり活動補助金〈820,040円〉 愛の一籠事業〈362,681円〉 長野市子どもわくわく体験事業〈6,000円〉 募金〈2,088,473円〉
29	積立金等	一般会計歳出のうち積立金・基金等への繰出金	0	無し	1,050,000円	800,000円	600000円	2,200,000円	消防ポンプ等維持管理積立金〈500,000〉 災害対策基金〈50,982〉 臨時開催事業積立金〈100,000〉	200,000円
30	積立金等	住民自治協議会が管理する積立金・基金の名称と〈同年度保有額〉	財政調整基金〈11,354,402〉 地域たすけあい事業（福祉自動車）〈900,000〉	防災関係施設建設基金（3,504,660円） 消防器具類充実基金（1,001,336円） 防災器具類購入基金（1,101,563円） 倉庫等建設基金（880,141円）	備えて安心 防災基金（3,002,268） 元気はつらつ 福祉基金（2,001.512） やなぎくん まちづくり基金（2,001,512） ハイパー無線積立金（2,263,418） 東北中学校通学路防犯灯経費積立金（450,019） 20周年記念積立金（1,200,023） 柳原まるごとマップ積立金（2,643,713）	住民自治協議会基金（7,829,548円） 地域福祉振興基金（484,618円） 福祉自動車購入費積立基金（5,540,901円） 地公連記念誌刊行準備基金（453,869円）	財政調整基金（11,358,548円） 非常災害基金（ 9,752,253円） 福祉自動車購入基金（ 3,712,161円）	調整基金〈8,800,510円〉 福祉事業基金〈2,176,451円〉 福祉自動車積立金〈3,108,362円〉	消防ポンプ等維持管理積立金〈1,637,264〉 災害対策基金〈6,478,459〉 福祉自動車積立金〈3,576,925〉 臨時開催事業積立金〈400,003〉 退職慰労金積立金〈450,008〉	災害等対応基金〈6,376,839円〉 財政調整基金〈1,556,908円〉 消防後援基金〈1,448,441円〉 愛の一籠事業基金〈1,730,737円〉
31	積立金等	項目32の積立金・基金等の保有額（ただし福祉自動車に関する積立金を除く）/同年度の一般会計歳出決算額	57.19%	32.01%	108% 13,562,465／12,445,900	92.56%	71%	10,976,961/26,246,828 42%	34%	80%
32	人件費比率	事務局職員（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）/一般会計歳出決算額	28%	18.30%	28% 3,573,977／12,445,900	24.08%（3,723,757円）	16%(地域福祉ワーカー除く)	23%	28%	24%
33	適正執行・コンプライアンス	監査役・監事の独立性・地区活動支援担当の関与等の状況	監事は独立し、月1回監査実施。地区活動支援担当の関与はなし。	監事は前年度までの役員から選出 地区活動支援担当は監査に関与していない	住民自治協議会会則で役員に監事を規定。適任者を選任。地域活動支援担当者は収入・支出伺書に押印。	住民自治協議会会則で役員に監事を規定。適任者を選任。地域活動支援担当者は四半期ごとの会計監査に同席。	監事1名は前年度区長会会計、もう1名は副区長より選出。地区活動支援担当関与なし	監事は地区住民から推薦を受け、総会にて承認（2名）	監事は、前年度役員（区長）から2名選出、地区活動支援担当は、決済処理に確認印、及び例月監査に出席	監事は長沼地区民生児童委員協議会長及び赤十字奉仕団長沼分団委員長 地区活動支援担当の関与無し
34	適正執行・コンプライアンス	定期・随時監査の頻度・方法等の状況	年2回	年1回、決算監査を実施	中間監査（11月頃）、決算監査（4月）の2回／年。地区支援担当は、立ち合いにより執行状況を確認。	四半期監査4回／年。地区支援担当は、立ち合いにより執行状況を確認。	定期監査年1回監事が執行状況を確認	定期監査は年1回監査役が執行状況確認 毎週、会長・会計役・事務局長・次長が出納簿確認	例月監査、監事による四半期監査	毎会計年度4月と10月に事業及び会計の監査を実施し、評議委員会へ報告
35	適正執行・コンプライアンス	現金預け金・清算制度の有無・その取扱規定等の状況	有	無し	住民自治協議会会計処理規定には、現金預け金規定無。概算払いの規定有。	有（規定なし）	概算払い、立替払い精算制度あり	会計規程による	有 会計処理規定による	・現金預け金制度：無し ・旅費等の概算払い、精算制度：有り（住自協 細則）
36	適正執行・コンプライアンス	重要備品の購入・管理等の状況	無	無し	住自協会会計処理規定。10万円超え長期使用に耐えるものを備品に規定。備品台帳で管理。	P Cなど10万以上は、会長決裁	備品管理台帳で管理	伺い書による確認、備品管理台帳による	会計処理規程、備品台帳で管理	購入価格3万円超の物品は、資産（備品）台帳に記載し10年間保管、備品シールの貼付（住自協 会則、細則）

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
28	特別会計	住民自治協議会が管理する特別会計の名称と〈同年度総決算額〉	福祉自動車（892,233） ながのまちづくり活動支援（362,341） 福祉バザー（419,852） 安茂里公民館（20,884,132）うち【指定管理料17,128,000】	・やまざと支援交付金（歳入：1,888,016円 歳出：1,884,844円） ・福祉自動車（歳入：1,045,904円 歳出：636,675円）	芋井の里ふれあい祭り（444,834円） 草刈りバスターズ（1,259,300円） やまざと支援（1,956,575円） いもいりビングらば（383,822円） 芋井公民館指定管理（9,614,336円）	ボランティアセンター 歳入 3,306,399 歳出〈1,305,152〉 やまざと支援 歳入1,800,005 歳出〈1,793,860〉 交流センター 歳入42,867,557 歳出〈37,321,277〉（指定管理料31,027,000） 老人福祉センター 歳入 16,880,842 歳出〈12,735,365〉	やまざと支援事業特別会計＜1,800,009＞	やまざと支援金 収入 1,800,007円 支出 1,800,007円 印刷機運営特別会計 収入 1,098,283円 支出 767,690円 福祉自動車運航事業 収入 2,033,371円 支出 1,231,266円	公民館事業特別会計〈21,979,351円〉	・財政調整基金〈4,300,076〉 ・事業特別基金〈3,200,053〉
29	積立金等	一般会計歳出のうち積立金・基金等への繰出金		0 0 円	無し	400,000円	800000円	2,500,000円	無し	1,500,000 ※No.29特別会計への繰出金と同じ
30	積立金等	住民自治協議会が管理する積立金・基金の名称と〈同年度保有額〉	福祉自動車基金（4,886,812） 安茂里地区記念事業積立金（700,463） 安茂里地区防災対策積立金（303,517） 安茂里地区福祉活動事業支援基金（741,378） 安茂里地区会計調整基金積立金（8,624,274）	・小田切地区住民自治協議会会計調整基金（2,413,551円） ・小田切地区住民自治協議会福祉自動車基金（2,443,281円）	福祉基金（11,088,073円） 福祉車両購入積立（1,809,893円） 地域活性化積立金（3,343,468円）	福祉事業基金〈10,058,104〉 地域振興基金〈4,107,586〉	災害積立金＜10,443,397＞ 歴史的建造物活用事業積立金＜1,278,513＞ 福祉積立金＜4,726,214＞※福祉自動車	財政調整基金 22,510,121円 地域振興基金 1,844,982円 福祉自動車更新準備基金 3,319,599円 災害対策基金 7,768,987円	・社会福祉活動積立基金〈7,088,200円〉 ・自主防災積立基金〈1,601,680円〉 ・財政調整基金〈1,901,750円〉	・財政調整基金〈4,300,076〉 ・事業特別基金〈3,200,053〉 ※No.30特別会計と同じ
31	積立金等	項目32の積立金・基金等の保有額（ただし福祉自動車に関する積立金を除く）/同年度の一般会計歳出決算額	36%	25.9%	92.9%	9.91%	44%＜11,721,910＞	162.0%	12.40%	18.5%
32	人件費比率	事務局職員（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）/一般会計歳出決算額	27%	33.66%	43.6%	16%	16.2%＜4,325,113＞※職員3名分	17.5%	41% / 11,592,172円	12.5%
33	適正執行・コンプライアンス	監査役・監事の独立性・地区活動支援担当の関与等の状況	監事は部会員から選出、地域活動支援員は会計監査会に同席	監事は役員から選出し総会で決定	監事は区長から選出 地区活動支援担当の関与無し	監事役は構成団体から選出、地区活動支援員は会計処理に決済印をすると共に会計監査に出席	監事は、運営委員の推薦に基づき総会で承認。 地区活動支援担当は、一切、会計処理に関与していない。	監事は理事会の推薦により総会で選出、地域活動支援担当は事務局を担っている部会等の事務全般に関与するほか、必要に応じて支援している。	・監事には、学識経験者及び地区バランスを配慮し、川中島3地区の役員経験者を選任。 ・地区活動支援担当の関与等は無し。	監事は役員から選出 会計処理事務に地域活動支援員は関わらない。
34	適正執行・コンプライアンス	定期・随時監査の頻度・方法等の状況	定期監査年2回監事が執行状況を確認	定期監査を年2回実施	定期監査を年2回	年1回監事と支所長で執行状況を確認	年1回決算監査を行う。	中間会計監査（10月）、会計監査（4月）の年2回監査を実施	定期監査 年2回 監事4名で実施	年1回、監事が決算監査を実施
35	適正執行・コンプライアンス	現金預け金・清算制度の有無・その取扱規定等の状況	会計処理規程	無し	無し	現金預け金・清算制度の有無 有り・その取扱い規定 無し 職員が物品購入後、レシート（領収書）を持参し、事後清算	無	制度あり。会計規則に管理規定あり。	・会計処理規程 ・会計処理規程運用要綱	資金前渡を想定した支出及び概算仮払いを規定。領収書（レシート）により支出を確認するほか、支払証明の運用もあり
36	適正執行・コンプライアンス	重要備品の購入・管理等の状況	役員会にて協議・決議	備品台帳で管理	ラベル表示のみ 台帳管理無し	福祉自動車2台 専用車庫に駐車	備品管理簿で管理	会計規則に管理規定あり。	備品台帳（3万円以上）	購入価格3万円超の物品を備品とし、管理台帳を整備

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
28	特別会計	住民自治協議会が管理する特別会計の名称と〈同年度総決算額〉	やまざと支援交付金事業会計 (3,400,000) 七二会かがやき健康サロン事業特別会計 (34,070) 七二会地区住民自治協議会乗合タクシー運行事業会計 (8,234,144)	福祉自動車運行事業特別会計 (1,388,839円) やまざと支援事業特別会計 (1,967,810円) 地域輸送運行事業特別会計 (355,020円) 町誌編纂事業特別委員会(16,008円) 生活支援推進事業特別会計 (2,515,737円) 公民館事業特別会計(14,213,915円)	福祉自動車運行〈871,832円〉 老人福祉センター指定管理事業 〈9,165,118円〉 復興推進事業 〈2,403,832円〉 まちづくり活動支援 〈982,000円〉 【歳出の決算額】	やまざと支援交付金事業 〈2,493,558円〉 高千穂町交流協議会 〈503,255円〉	やまざと支援事業 歳入 1,876,494円 歳出 1,876,494円	やまざと支援 収入額 〈1,902,536円〉 支出額 〈1,897,760円〉	やまざと支援 〈2,045,572円〉	健康福祉部会計 歳入 4,527,740円 歳出 4,169,455円 やまざと会計 歳入 2,852,009円 歳出 2,852,009円	令和5年度分決算による
29	積立金等	一般会計歳出のうち積立金・基金等への繰出金	100,000円	福祉自動車購入基金(200,000円)	福祉自動車運行特別会計 〈906,100円〉 積立金 〈329,974円〉	500,000円	800,000円（車両購入負担金・積立金）	無し	0円	財政調整基金積立金 400,000円	令和5年度分決算による
30	積立金等	住民自治協議会が管理する積立金・基金の名称と〈同年度保有額〉	歴史資料館積立金 (1,121,371) 福祉事業積立金 (4,781,939) 定期積立金 (200,328) (100,169)	きらめき基金【財政調整基金】 1,825,024円 福祉自動車購入基金3,532,771円	財政調整基金 〈7,630,933円〉 福祉積立基金 〈3,957,399円〉 福祉車両更新 〈1,826,320円〉	戸隠地区住民自治協議会基金 〈4,009,391円〉 福祉自動車更新積立金 〈3,954,955円〉 災害対応積立金 〈827,137円〉 高千穂町交流基金 〈436,044円〉	自然環境保全基金 (613,042円) 福祉活動支援基金 (2,704,915円)	大岡地区福祉基金 〈2,829,274円〉 大岡地区財政調整基金 〈315,583円〉	無し	むしくら基金 〈1,777,114円〉 福祉推進基金 〈3,947,810円〉 財政調整基金 〈1,100,041円〉	令和5年度分決算による
31	積立金等	項目32の積立金・基金等の保有額（ただし福祉自動車に関する積立金を除く）/同年度の一般会計歳出決算額	0.93%	16%	66.78%	40.42%	5%	29.30%	無し	40.00%	
32	人件費比率	事務局職員（指定管理業務職員、地域福祉ワーカー、たすけあい事業Co及び中山間地域の地域活性化推進員を除く）/一般会計歳出決算額	職員2名 (1,895,241) 17.6% 福祉ワーカー1名 (1,346,551) 12.5%	24%	17.67%	49.05%	27.99% (3,317,155円)	29.30%	54.73% 〈7,591,398円〉	37.0%	
33	適正執行・コンプライアンス	監査役・監事の独立性・地区活動支援担当の関与等の状況	監事は、構成団体から選出 地区活動支援担当の関与なし	監査役は役員から選出、地域支援員は会計処理に決裁印	監査役は評議委員から選出、地域活動支援員は会計処理に決裁印	監査役は前年度の評議委員から選出、地区活動支援担当の関与は無し	監査役は元会長、前会長が務める、地域活動支援担当の関与は無し	監査役は役員以外の区長経験者から選出	監事は役員から独立、地域活動支援担当は会計処理に決裁印	監事は役員から選出、地区活動支援担当は会計処理に決裁印	
34	適正執行・コンプライアンス	定期・随時監査の頻度・方法等の状況	定期監査 1回	定期監査年4回監査役が執行状況を確認	決算監査 年1回	決算終了後、4月上旬に定期監査、執行状況確認	定期監査年1回監査役が執行状況を確認 中間監査年1回	定期監査年2回監査役が執行状況を確認	監査役が執行状況を年度末1回確認	年1回定期監査を実施	
35	適正執行・コンプライアンス	現金預け金・清算制度の有無・その取扱規定等の状況	立て替え払い、規定なし	少額な立て替え払いはあり 規約はなし	制度有 会計規程	無し	規定あり	無し	無し〈会計規定は有り〉	規定あり	
36	適正執行・コンプライアンス	重要備品の購入・管理等の状況	無し	資産台帳あり	購入価格3万円超の物品を備品とし、備品台帳を整備	備品購入は、複数業者の見積り合わせで業者選定、管理台帳に整理	規定あり	備品台帳で管理	有り〈備品管理台帳で管理〉	規定あり	

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
37	ICT活用・DX	住民自治協議会事務局WiFi整備の有無	あり	あり	有り（※第1から第5共用）	あり（中心5地区共同）	有り（第一～第五事務局で共有）	有り	あり	あり
38	ICT活用・DX	事務局内のデータ共有方法等	外付けハードディスク	外付けハードディスクを共有	外付けハードディスクの共有	外付けハードディスクの共有	外付けハードディスクの共有	サーバー	ナス	パソコン内にて、共有ホルダーを設け、全員で共有している。
39	ICT活用・DX	役員との情報共有方法等	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	電話、プリント配布、役員会での協議	電話、郵便、メール	電話、郵便、FAX	オクレンジャー、電話、メール、郵便、HP	電話、郵便、メール	PCメール・LINE等で共有を図っている。
40	ICT活用・DX	区や自治会との情報共有方法等	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	協議会だよりの発行、催事プリント配布	USB、紙書類	電話、郵便、FAX	オクレンジャー、電話、メール、郵便、HP	電話、郵便、メール	全区長とPCメール・LINE等で繋がり、情報の共有を行っている。
41	ICT活用・DX	その他事務・住民への広報や周知に活用しているICT等（例えば、区長にタブレット貸与やSNSによる広報・意見聴取など）	なし	なし	協議会「ライングループ」を設置し、役員との相互情報提供システムを形成（スマホ・PC活用） HP	なし（支所発地域力向上交付金で各区でPCを整備）	無し	HP	HP	区長個人のPCやスマホ。 HP
42	負担軽減策	事務局による全体の負担度の自己申告（重・中・軽）	中	中	中	中	中	中	中	重い
43	負担軽減策	住民独自活動（必須事務を除き選択事務含む）における負担の上位3項目	スポーツ推進員	・成人式 ・青少年健全育成巡回指導	①地域福祉推進事業 ②市への報告業務 ③職員管理（給与・雇用等）	役員視察研修、各部会等視察研修計3回	01防犯灯の設置及び維持管理事業 17健康づくり講座の開催 24地域における男女共同参画の推進	①ふれあいコンサート②福祉のまちづくりを進めるための実践事業 ③市からの照会・回答	地域福祉関連事業 ①ほんわか健康塾こまき ②希望の旅 ③ひとり暮らし・高齢者の集い	イベントの企画・運営等の事務処理。
44	負担軽減策	上記負担の住民自治協議会としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	なし	なし	無し	部会研修等合同で実施し、回数を削減	回覧文書による周知	特になし	事業中止又は内容変更（軽減）を図る	イベントの見直し(回数)、進め方等の検討。
45	負担軽減策	上記負担の地区活動支援担当としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	なし	なし	報告や提出、取りまとめ業務等で代行可能な事務事業の支援・助言等（現場での実務を優先とする）	なし	無し	実行委員会等のメンバーとして運営に参加・協力	事業中止及び変更（深入りさせない）	
46	住民ニーズ・意見聴取	住民ニーズ・意見の把握方法（区長意見・役員長等意見・住民アンケート・住民意見募集ほか）	各種会議での意見、事務局への問合せ 区長意見は総務部会で随時	各種会議や行事等に対し意見、要望、提案を受けるとともに、必要に応じてアンケートを実施している。	役員会（全区長）による意見等の聴取	区長意見・役員長等意見（特に民生児童委員からの聞き取りにより住民ニーズを把握）	各種会議での意見、事務局への問い合わせ、うわさ	総会その他各種会議での意見、住民アンケート〈R2.10／住自協の運営、R6.7／地域交通〉	総務部会、役員会での意見聴取	各区で開催する「地域福祉懇談会」の場やアンケートの実施(予定)。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
37	ICT活用・DX	住民自治協議会事務局WiFi整備の有無	有	有り	有（一般には公開していない）	有	あり	有り	有	有り
38	ICT活用・DX	事務局内のデータ共有方法等	クラウド・ナス	住自協ファイルサーバーを利用	クラウド	メールでの共有	外部ハードディスクを共用	印刷物	NAS（Network Attached Strorage（ネットワーク接続型ストレージ））で共有	外部ハードディスクを共用
39	ICT活用・DX	役員との情報共有方法等	電話・郵便・メール	住自協ファイルサーバー、紙媒体での通知、電話、メール	会議、電話、メール、郵便	会議、電話、メール、郵便	電話、郵便、メール、SMS	電話、郵便、メール、SNS	会議、電話、郵便、メール、LINE、SMS	電話、郵便、メール、SNS(LINE等)
40	ICT活用・DX	区や自治会との情報共有方法等	電話・郵便・メール	住自協ファイルサーバー、紙媒体での通知、電話、メール	会議、電話、メール、郵便	無し	電話、郵便、メール、SMS	電話、郵便、メール、SNS	会議、電話、郵便、メール、LINE、SMS	チラシ、電話、郵便、メール、SNS(LINE等)
41	ICT活用・DX	その他事務・住民への広報や周知に活用しているICT等（例えば、区長にタブレット貸与やSNSによる広報・意見聴取など）	無	住自協ホームページによる広報	HP	無し	HP	HP	HP、X(twitter)	HP
42	負担軽減策	事務局による全体の負担度の自己申告（重・中・軽）	重	中	中	重	中	(重と中)の間	重	重
43	負担軽減策	住民独自活動（必須事務を除き選択事務含む）における負担の上位3項目	・防災研修 ・福祉委員会の各事業（地域ネットワーク会議、福祉・健康フェスタ） ・吉田びんずる	1 やさしさとふれあいの集い 2 防災講演会 3 人権住民集会	・個別避難計画の作成 ・柳原地区コミュニティタイムラインの作成 ・アヤマの里やなぎはらまつりの開催	①地公連運動会 ②防災訓練 ③ゆうわ祭 ③浅川地区戦没者追悼式	ふれあいラジオ体操・地区運動会代替事業・フードドライブ	地域福祉推進事業 福祉のまちづくりを進めるための実践事業	コミわか土曜朝市 総フェスタ 区長部事業全般	1 東日本台風災害イベント 2 長沼地区防災訓練 3 地域福祉推進事業
44	負担軽減策	上記負担の住民自治協議会としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	回数の減、内容の縮小	・臨時職員採用及び年休取得推進 ・部会・委員会の役員選考及び確実な年度毎の事務引継ぎ	個別避難計画や柳原地区コミュニティタイムラインの作成は、専門性が高いことから行政からアドバイスをいただきながら作成した。しかしながら、個別避難計画の策定には、地元負担が大きく今後の更新等については、別途関係各課と十分な協議が必要である。	コロナ後は、特に会議を時間限定にするなどの簡素化を実施。懇親会も無しにしてきたが、良い面・悪い面もある	なし	無し	事業計画は必要により実施（毎年としない） 区長部事業の精査（真に必要な事業に絞る）	被災から5年経過の区切りとして、「東日本台風災害イベント」は令和6年度で終了予定
45	負担軽減策	上記負担の地区活動支援担当としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	現在はまだ、考慮中	支所職員による可能な範囲でのサポート	専門性の高い事業は、より積極的な支援を行う	住自協とは、常に情報交換及び情報共有などを行い、地区担当支援担当として可能な範囲でのサポートを行う	特になし	無し	無し	会議時間短縮の提言（資料の事前配布、会議の進め方の改善等）：今後実施予定
46	住民ニーズ・意見聴取	住民ニーズ・意見の把握方法（区長意見・役員長等意見・住民アンケート・住民意見募集ほか）	各会議での意見。住民アンケート等はなし	区長会、調整委員会等での意見、職員の見聞きによるもの等	各種会議での意見、事務局への問い合わせ等	・月に一回開催している常任評議員会・定例区長会で意見を求めている。 ・広報誌「せせらぎ」での意見聴取 ・地域福祉懇談会を開催し、参加者からの意見聴取	会議での意見、アンケート、事務局へ話	各種会議での意見、事務局への問い合わせ、各地区公民館と朝陽支所に設置している「なんでもポスト」への投書	役員、区長等からの意見、アンケート、事務局への問い合わせ	ホームページにお問合せフォームを設置済

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
37	ICT活用・DX	住民自治協議会事務局WiFi整備の有無	有り	無し	有	有り	有	整備あり	有り	有
38	ICT活用・DX	事務局内のデータ共有方法等	共通フォルダーにて共用	メール	USB	サーバー	外付けハードディスクを共有	外部ハードディスクを共用	外付けハードディスクによる。	サーバーによるファイル共用
39	ICT活用・DX	役員との情報共有方法等	電話、郵便、メール	郵便、会議、電話	電話・郵便・メール	電話、郵便、メール、ライン、住民自治協議会HP役員連絡網	電話、郵便、メール、オクレンジャー、FAX、LINE	電話、郵便、メール	会議、書面、通信機器、ホームページ	電子メール、電話、文書。更にタブレットの活用を始めた
40	ICT活用・DX	区や自治会との情報共有方法等	電話、郵便、メール	郵便、会議、電話	電話・郵便・メール	電話、郵便、メール、住民自治協議会HP役員連絡網	電話、郵便、メール、オクレンジャー、FAX、LINE	電話、郵便、メール	会議、書面、通信機器、ホームページ	電子メール、電話、文書 区長とはタブレットの活用を始めた
41	ICT活用・DX	その他事務・住民への広報や周知に活用しているICT等 (例えば、区長にタブレット貸与やSNSによる広報・意見聴取など)	HP	無し	HP	HP	広報配達予定や土のう等の配布連絡、自主防災訓練を含めた災害時の連絡手段としてオクレンジャーを活用。HP ※住民自治協議会運営委員、区長、支所職員	HP ※防災用伝達手段としてオクレンジャー活用	HP	ホームページ、SNS
42	負担軽減策	事務局による全体の負担度の自己申告（重・中・軽）	中	中	事務局長、次長、地域活性化推進員の負担重い	重：特に3月から6月にかけて有給休暇がとれない。	重	重	重	中
43	負担軽減策	住民独自活動（必須事務を除き選択事務含む）における負担の上位3項目	無し	無し	ふれあいまつり・関連団体の事務局・草刈り	①茶臼山フェスティバル②篠ノ井ふくしまつり③篠ノ井地区自主防災組織連絡協議会及び日本赤十字奉仕団篠ノ井分団合同防災研修会	選択事務02 市道白線塗布 選択事務16 福祉のまちづくり実践 選択事務28 青少年健全育成集会	各種期成同盟会 選択事務13福祉推進事業 毎月発行の自治協通信	① 役員のなり手不足に起因する選出業務 ② 市から区等への依頼及び取りまとめ事務 ③ 募金に関する事務	事業に携わる地区住民の人材不足に起因する地域たすけあい事業、福祉推進員設置など。 また上記に伴い、健康づくり講座などでは現場での作業が負担となっている。 候補者選定にあたり地区住民の人材不足に起因する、スポーツ推進委員、地域たすけあい事業コーディネーター等の推薦 地区独自の自治活動・行事の企画及び運営については負担を感じる場合がある。
44	負担軽減策	上記負担の住民自治協議会としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	無し	無し	無し	茶臼山フェスティバルの高校生ボランティアを参画させた	選択事務02 過去の白線塗布実施箇所を、地図に反映した 選択事務16 役員と福祉ワーカー間のデータでのやりとり（メール、LINE）を推進している 選択事務28 青少年育成委員会と人権同和教育促進協議会の共催とした	無し	・組織のスリム化、合理化 ・事務の削減、簡略化	今後、より細かな対応が求められる健康福祉部会の増員を図った。
45	負担軽減策	上記負担の地区活動支援担当としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	無し	無し	必須事務の事務処理を支所が担っている	人的支援（運営スタッフとして参画）	講演会等の共催について提案	無し ※今後検討	・先進事例等を参考とした助言 ・マニュアル化の支援 ・上部組織の統廃合等の研究、検討	相談支援・助言
46	住民ニーズ・意見聴取	住民ニーズ・意見の把握方法（区長意見・役員長等意見・住民アンケート・住民意見募集ほか）	各種会議での意見、事務局への問い合わせ	区長会等会議での把握	各種会議での意見 電話・事務局への問い合わせ	コミュニティ会議、地域委員会（7地域）、各部会による意見聴取、電話による問い合わせ	各種会議での役員、区長の意見、区長を通した住民アンケート	各部会活動での意見や情報の共有、各種会議での意見、事務局への照会など	・区長、自治会長等を通しての意見要望等 ・各種事業実施後のアンケート及び反省会	正副会長会、区長会、部会長会議などにおいて情報共有・意見交換、住民アンケート

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
37	ICT活用・DX	住民自治協議会事務局WiFi整備の有無	W i F i 整備あり	あり	有	有り	有り	無し	無し	有り	
38	ICT活用・DX	事務局内のデータ共有方法等	サーバーにより管理	外部ハードディスク	メール	外部ハードディスクを共用	外部ハードディスクを使用	外部ハードディスクを共用	外部ハードディスクを使用	外部ハードディスクを使用	
39	ICT活用・DX	役員との情報共有方法等	郵便、電子メール	電話、メール、郵便	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	電話、郵便	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	
40	ICT活用・DX	区や自治会との情報共有方法等	郵便、電子メール	電話、メール、郵便	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	電話、郵便	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	電話、郵便、メール	
41	ICT活用・DX	その他事務・住民への広報や周知に活用しているICT等（例えば、区長にタブレット貸与やSNSによる広報・意見聴取など）	オクレンジャーの導入を検討中HP	ホームページ、インスタグラム（フォロワー約300人）	準備中	HP	HP	HP	HP	HP	
42	負担軽減策	事務局による全体の負担度の自己申告（重・中・軽）		重	重	重	中	重	中	中	
43	負担軽減策	住民独自活動（必須事務を除き選択事務含む）における負担の上位3項目	道路維持管理（草刈）	・事業のプランの作成 ・申請関係 ・設営	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業の実施 16 福祉のまちづくりを進めるための実践事業	①地区市民運動会 ②高千穂町との交流事業 ③成人祝賀事業	・福祉のまちづくりを進めるための実践事業 ・地域助け合い事業 ・地域福祉活動計画の策定	① 役員の選定 ② 市からの膨大な依頼等 ③ 募金事務	日赤募金	各種募金 移住推進	
44	負担軽減策	上記負担の住民自治協議会としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	環境美化推進員による対応	・今後事業の縮小を進める	無	市民運動会は競技種目を見直し、午前中半日に短縮して実施。成人祝賀事業は飲食をしない方向で実施。	無し	事務事業の見直し、役割分担の再検討	無し	無し	
45	負担軽減策	上記負担の地区活動支援担当としての対応策（あれば既に行ったもの・これから行う予定のもの）	集落支援員の導入	・案件ごとの打ち合わせ等には参加している	無	無し	無し	事務事業の見直し、役割分担の再検討	無し	無し	
46	住民ニーズ・意見聴取	住民ニーズ・意見の把握方法（区長意見・役員長等意見・住民アンケート・住民意見募集ほか）	区長会時の意見等	・役員会での意見 ・区長会での意見 ・地区住民からの個別の意見	役員会・各部会・特別対策委員会等	各種会議での情報収集、電話等による情報収集	令和5年度全住民アンケート実施	各種会議での意見、事務局への問い合わせ、住民アンケート、区長や組長、委員長からヒアリング	各種会議での意見、事務局への意見	各種会議での意見、事務局への問い合わせ	

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
47	独自事業	住民自治協議会が独自に主催する事業・イベント名称（選択事務・指定管理業務を除き、事務局として規模の大きな事業を最大10事業選択して記載） 投入している〈人的資源〉と〈経費〉 （人的資源は、「事務局」や「役員」など担い手の住民が概ね何人で何時間かけているかを記載） 当該事業で〈工夫している点〉 規模 1	スポーツ大会〈9人 8時間〉	生活支援体制整備事業 ・暮らしの安心ガイド作成 ・介護予防クラブ情報交換会 ・地域づくり意見交換会（湯谷団地区5回） ・高齢者住宅を学ぼう（講座） ・信州スポーツ医療福祉専門学校との共催講座 その他、はつらつ体操クラブや集いの場（サニークラブ訪問）等 〈2人で170時間〉 〈453,209円〉	○事業名 お祭りスタンプラリー ・約12ヶ所の各町会場で実施 ・会場設営と運営(スタッフの押印) ・各会場とも2hの運営 ○人的資源 ・事務局職員3名 ・育成会役員他5名程度 ○経費 ・事務局人件費(2h×3名×12ヶ所) ・参加者への賄(各町での準備品補助) ・R5支出額 514,375円	役員視察研修、各部会等視察研修 計3回 <45h><619,590>	第五地区では参加しやすい行事を企画し、マンション住民などの希薄になりやすい住民へのPRと参加に取り組んでいます。 総務広報部会主催：視察研修旅行 〈5人で7時間×2回〉〈450,000円〉 健康福祉環境部会主催：視察研修旅行 〈5人で3時間×2回〉〈60,000円〉 安全防災部会主催：視察研修旅行 〈5人で6時間×2回〉〈180,000円〉 生涯学習青少年育成部会主催：視察研修旅行〈5人で6時間×3回〉〈480,000円〉	※順不同 住民自治協議会定期総会 〈5人で100時間〉 〈190,000〉	ほんわか健康塾こまき事業 〈302人 65h〉〈238,355円〉	○ひまわり広場 来訪者 約500名 スタッフ 24名 所要時間 概ね65時間 ・このイベントは、住民の皆さんに喜んでいただくプチ祭。綿アメ・喫茶・商店街の出店、高校生のブース、テイクアウト広場、演芸広場、健康広場、野菜広場、フードドライブ、スタンプラリー、キッズコーナーなど。
48	独自事業	規模 2	独居高齢者・ふれあいの集い 〈 〉	総務委員会・3部会合同視察研修 〈2人で3時間〉 〈260,817円〉	○事業名 まちなか子供フェスタ ・セントラルシアを会場とし、お祭りスタンプラリーの最終場所を兼ねて開催 ・会場設営、片付け 9:00～16:00 ・開催時間 10:00～15:00 ・出演者(ステージ発表)等の事前募集・調整有 ○人的資源 ・事務局職員 4名 ・各部会役員(各町全区長) ・長野大学学生(ボランティア) ・育成会役員等 ○経費 ・職員人件費(7h×4名) ・スタッフラリー景品代(図書券) ・イベント経費(ビンゴゲーム) ・出演者及びスタッフ賄(弁当) ・R5支出額 125,492円	いきいき交流会<32h><384,330>	裾花川河川敷清美活動 〈70人で1時間×3回〉 〈340,000円〉	ふれあいコンサート 〈60人で350時間〉 〈511,000〉	ふるさと文化芸能祭 〈44人 66h〉〈373,193円〉	○夏休み!三輪こども学校 参加者 児童・スタッフ含め延べ60名 所要時間 約50時間 ・宿題を学生ボランティアと一緒に ・室内運動 ・地域のことを学ぶ ・高齢者への関わりを学ぶ ・工作
49	独自事業	規模 3	防災訓練 〈約50人 10時間〉	スポーツ大会実行委員会 〈ソフトボール大会、ラジオ体操講習会、ビーチボール大会、スマイルリング・ボッチャ講習会〉 〈4人で24時間〉〈その他会議2人で4時間〉 〈242,803円〉	○事業名 『スポーツ交流事業』 親子子供ベタンク大会 町対抗ベタンク大会 町対抗野球大会 町対抗ソフトボール大会 ・参加者募集 ・大会準備・運営・片付け ○人的資源 ・事務局職員 4名 ・各町区長 ・各町体育委員 ・体育指導委員 ○経費 ・R5支出額 278,806円 ・職員 4名×6h ・参加賞、入賞景品他)	地区自主防災訓練<20h><53,000>	子どもカヌー教室 〈20人で5時間×1回〉 〈160,000円〉	芹田地区自主防災会 全体会・役員会・作業部会 等 〈8人で640時間〉 〈800,000〉 〈ながのまちづくり活動支援事業補助金活用〉	交通安全住民集会・街頭啓発活動 〈900人 16h〉〈275,549円〉	○三輪地区住民福祉大会～三輪のつどい～ 参加者 60名 スタッフ 10名 所要時間 30時間 ・福祉功労者を選定し表彰する。 (地区独自) ・ミニコンサートや講演など開催する。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
47	独自事業	住民自治協議会が独自に主催する事業・イベント名称（選択事務・指定管理業務を除き、事務局として規模の大きな事業を最大10事業選択して記載） 投入している〈人的資源〉と〈経費〉 （人的資源は、「事務局」や「役員」など担い手の住民が概ね何人で何時間かけているかを記載） 当該事業で〈工夫している点〉 規模 1	吉田びんずる 〈60人で8時間〉 〈1,200,000〉 （警備・音響・照明業者委託、地域連携事業として公民館への依存度高い）	やさしさとふれあいの集い ・人数：役員事前の委員会・前日及び当日のスタッフとして、委員会等150+事前150+当日100+児童40＝440人 ・時間は当日4h、準備時間は算出困難 ・金額：農産物購入・搬送20万+児童・学校等謝礼5万+役員弁当等10万＝35万 ・工夫点：農産物は地元産・児童は地元小学校、また売上金は高齢者へ年末に配布するカレンダーの原資としている	アヤメの里やなぎはらまつり 実行委員会 15人×1.5h×5回＝112h 事務局 1人×20h／月 ×5ヶ月＝100h 役員・実行委員 25人×10h／月 ×5ヶ月＝1,125h 計 1,337h 経費：300,000円 工夫：効率的な実行委員会の運営	・社会を明るくする運動浅川地区住民の集い 実行委員会18名、会議1回×3時間、準備（事務局）、延べ1週間、80,000円	地区合同防災訓練（70人）10時間（50,000円）	朝陽地区福祉大会 （50人×10h） （160,000円）	若槻総フェスタ〈190人×6H〉 〈340,000円〉	東日本台風災害イベント 〈33人で16時間〉 〈160,039円〉
48	独自事業	規模 2	吉田町町民大運動会 〈60人で12時間〉 〈600,000〉 （地域連携事業として公民館への依存度高い）	防災訓練 ・人数：100人 ・時間：準備20h+当日4h ・金額：機器購入10万+当日飲料＝11万 ○別途、各自主防災会においても実施 ○別途、事前に土のう製作訓練を実施し、各自主防災会に配布 ・人数：25人 ・時間：2h ・工夫点：防災関係役員は消防団班員経験者等から選ばれている	個別避難計画の策定 1,500h（民生委員、役員、事務局）	・浅川地区戦没者追悼式 実行委員会22名、会議1回×2時間、準備（事務局）、延べ3日、40,000円	新年祝賀会（50人）10時間（100,000円）	区民親善球技大会 （20人×5h） （390,000円）	スポーツフェスタ〈45名×6H〉 〈230,000円〉	長沼地区防災訓練 〈83人で12時間〉 〈61,073円〉
49	独自事業	規模 3	吉田町文化祭 〈40人で8時間〉 〈200,000〉（地域連携事業として公民館への依存度高い）	ホタル観賞会 ・人数：受付・誘導の役員及び参加者、計170人 ・時間：事前準備（懐中電灯用赤色セロハン購入等）10h+当日3h ・金額：物品・説明者へ謝礼用菓子等1.5万 ・工夫点 河川落下防止のため、誘導員配置及び足元に照明	柳原地区コミュニティラインの作成 1,000h（プロジェクト委員、事務局）	・浅川地区防災訓練 災害対策本部、24名、会議2回×2時間、準備（事務局）、延べ3日、110,000円	戦没者慰霊祭（25人）10時間（75,000円）	史跡めぐり （20人×5h） （117,000円）	戦没者追悼式〈27人×3H〉 〈50,000円〉	お茶のみサロン 〈39人で1時間～2時間×53回〉 〈156,000円〉

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
47	独自事業	住民自治協議会が独自に主催する事業・イベント名称（選択事務・指定管理業務を除き、事務局として規模の大きな事業を最大10事業選択して記載） 投入している〈人的資源〉と〈経費〉 （人的資源は、「事務局」や「役員」など担い手の住民が概ね何人で何時間かけているかを記載） 当該事業で〈工夫している点〉 規模 1	スポーツの祭典 アモーレフェスタ （工夫している点） 管内小中学生の参加を促している	小田切夏まつり 〈事務局 4人×30時間〉 〈役員 19人×4時間〉 〈当日 40人×9時間〉 〈経費：200,000円〉	ふれあいまつり 〈事務局 5人×30時間〉 〈役員 4人×4時間〉 〈445,000〉	茶臼山フェスティバル 〈73人で9時間〉 〈500,000〉 〈イベント会場が広いことから、受付場所を複数置き、来場者が気軽に楽しめる企画をしてる〉	自主防災訓練＜100人で2時間＞ ＜経費：72,165円＞ 工夫している点：役員だけでなく住民の参加を呼びかけ	まちづくり計画事業（防災、道路交通等） ※住民自治協議会が事務局になっているもの 若穂スマートインターチェンジ建設期成同盟会〈事務局3人・90時間〉〈経費32,000円〈補助金〉〉 若穂バイパス建設促進期成同盟会〈事務局2人・72時間〉〈経費30,000円〈補助金〉〉 ※その他複数の期成同盟会等に参加している。	川中島フェスティバル 当日の職員及びスタッフ 計110名(8h/人) 負担額 490千円 来場者数 6千人 実行委員会を組織して実施	防災啓発イベント ＜人的資源：50人*20h = 1,000人・h> ＜経 費 ：300,000円> ＜内 容 ：事前に3回+αの勉強会を実施し、イベント本番に向け気運を高める。学生ボランティアのほか県社協及び市社協が共催。学校で作成した資料の展示、ワークショップ。スタンプラリー（プレゼント付）により会場全体を回ってもらうよう工夫。>
48	独自事業	規模 2	お茶のみサロン	防災訓練 〈事務局 2人×30時間〉 〈当日 80人×4時間〉 〈経費：50,000円〉	いもいりビングラボ 〈事務局 3人×2時間×6回〉	篠ノ井ふくしま祭り 〈60人で6時間〉 〈200,000〉 〈子供から大人まで楽しめるようにスタンプラリー形式で企画している〉	有害鳥獣対策 ＜35行政連絡区全域（延べ1,351人）で74回、防護柵439箇所補修＞ ＜経費：1,000,000円＞ 工夫している点：年度当初に地域の年間計画を提出してもらう	まちづくり計画事業（空き家対策、有害鳥獣 等） 〈事務局1人・60時間〉	桃ウォーク(20名参加)・桃ツアー(120名参加)	もったいない交流会 ＜人的資源：160人*4h = 640人・h> ＜経 費 ：8,000円> ＜内 容 ：子供服の洗濯代として来場者は100円を負担。集めた学校の制服は持ち帰り自由としている。世代間交流を図るため袋（材料はカレンダー）へのシール貼りやお菓子詰めのボランティアをお願いしている。>
49	独自事業	規模 3	成人祝賀式	小田切八景切り絵展 〈事務局 2人×24時間〉 〈展示・撤収7人×8時間〉 〈会期中 2人×8時間×5日〉 〈経費：200,000円〉	お茶のみサロン 〈事務局 1人×2時間×56回〉 〈108,000〉	篠ノ井地区自主防災組織連絡協議会及び日本赤十字奉仕団篠ノ井分団合同防災研修会 〈170人で5時間〉 〈200,000〉 〈市の危機管理防災課、消防局による研修会のサポート〉	松代愛の鐘管理委員会（受託事業） ＜3人で現地視察2回×5時間、地主挨拶まわり5軒> ＜経費：1,419,991円> 工夫している点：各小中学校の育成会長、PTA会長を役員とし地域との連携を推進	ながの・とびっくランinわかほ 〈住民自治協議会役員・事務局9人で対応・20時間〉 〈実行委員会形式〉実行委員会役員54人 〈住民自治協議会経費 300,000円〉	総合防災訓練（140名参加）	更北子どもフェスティバル ＜人的資源：60人*8h = 480人・h> ＜経 費 ：100,000円> ＜内 容 ：住民による地域の活性化につなげるため、フェスティバル運営は福祉推進員のほか中学生や高校生のボランティアを基本としている。>

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
47	独自事業	住民自治協議会が独自に主催する事業・イベント名称（選択事務・指定管理業務を除き、事務局として規模の大きな事業を最大10事業選択して記載） 投入している〈人的資源〉と〈経費〉 （人的資源は、「事務局」や「役員」など担い手の住民が概ね何人で何時間かけているかを記載） 当該事業で〈工夫している点〉 規模 1	社会を明るくする運動及び地区人権教育促進住民大会 （64名参加）	体育祭 ＜人的資源＞600MH（マン・アワー） （会議・設営・運営・撤収） ＜経費＞18万円 ＜改善点＞事業の縮小	おしゃべりサロン 〈301,813円〉 ・年107回開催 ・延べ1,070名参加	市民運動会 〈50人で300時間〉 〈290,000円〉	ふるさと夏祭り 実行委員会形式 〈20人で10時間〉 〈住自協からの支出なし〉 寄付金と市補助金で実施	ひじり三千石まつり（夏祭りと収穫祭） 人的資源 〈20人、6時間〉 経費〈実行委員会の会計、住自協は経費を投入していない。〉	地域間交流事業〈第五、長沼、柳原〉 〈6人×10h〉 〈10,000円〉	信州むしくらまつり 〈90人で〇時間〉 〈2,000,000〉 〈警備と音響を業者に一部委託〉	住民自治協議会が独自に実施する事業・イベントには、移住や関係人口増加に関する取組など地区外・市外に向けた事業や取組を含む。
48	独自事業	規模 2	福祉大会（32名参加）	文化祭 ＜人的資源＞600MH（マン・アワー） （会議・設営・運営・撤収） ＜経費＞20万円 ＜改善点＞事業の見直し 縮小	豊野町運動会 〈193,808円〉	高千穂町交流事業 〈5人で50時間〉 〈300,000円〉	住まいの情報ネットワーク 〈7人×3h×3回〉	お茶のみサロン 〈16サロンで137回〉 〈273,500円〉	資源回収 〈6人×3人×3回〉 〈14,000円〉	虫倉山開山祭となりの村の道めぐり 〈30人で20時間〉 〈700,000〉	↑
49	独自事業	規模 3	男性に特化した交流の場 男性限定ポッチャde交流&健康づくり （19名参加）	夏まつり ＜人的資源＞180MH （会議・設営・運営・撤収） ＜経費＞15万円 ＜改善点＞事業の見直し 縮小	10.13を伝えていく集い 〈138,079円〉	成人祝賀事業 〈4人で30時間〉 〈130,000円〉	鬼土間プロジェクト 〈10人×1.5H×10回〉	成人式 〈対象8名参加3名〉 〈26,900円〉	文化祭 〈3人×10h〉 〈30,000円〉	スポーツ大会 〈30人で20時間〉 〈100,000〉	↑

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
50	独自事業	規模 4	三世代ふれあい〈10人 6時間〉	地域探検ゲーム（ロゲイニング） 〈2人で80時間〉〈その他当日5人で6時間〉 〈241,351円〉	○事業名 『シニア世代のふれあい交流会』 ・高齢者の引き籠り対策として実施 ・対象者が関心をもつ施設等への小旅行 ・地区福祉部会、福祉推進員の同行 ○人的資源 ・事務局職員 4名 ・福祉部会、推進員 10名 ○経費 ・R5支出額 185,458円 ・バス借り上げ代（大型） ・施設等入場料、見学科 ・参加者賄(40名)	マレットゴルフ大会<24h><78,720>	ノルディックウォーキング 〈5人で5時間×2回〉 〈180,000円〉	ふれあい福祉バザー 〈40人で180時間〉 〈54,000〉	社会を明るくする運動 〈44人 116h〉 〈57,475円〉	○まちづくりのつどい 参加者 100名 スタッフ 20名 所要時間 30時間 ・地域内にある小学校・ろう学校・高校の生徒が、日頃の活動について住民の前で発表するとしたイベント。
51	独自事業	規模 5		健康づくり活動（運動講習会） ・ノルディックウォーキング ・ラジオ体操、足の健康講座 〈2人で35時間〉 〈173,370円〉	○事業名 『ふれあい会食』 ・ひとり暮らし高齢者の交流機会づくり ・食事と芸能鑑賞、雑談会 ○人的資源 ・事務局職員 4名 ・市内芸能関係者出演依頼 ○経費 ・R5支出額 130,915円 ・参加者賄(送迎費用含) ・出演者謝礼	サロン事業への補助金交付<10h><24,000>	癒しのストレッチ教室 〈5人で2時間×6回〉 〈80,000円〉	ふれあい福祉大会 〈12人で70時間〉 〈94,000〉	三世代交流・健康づくり事業 〈20人 320h〉 〈159,611円〉	○三輪地区住民福祉大会～三輪のつどい～ 参加者 60名 スタッフ 10名 所要時間 30時間 ・福祉功労者を選定し表彰する。（地区独自） ・地域内のお寺住職の講演 ・「次代につなぐコンサート」ハープ演奏
52	独自事業	規模 6	健康ミーティング 〈5人 4時間〉	成人式の運営協力 〈6人で3時間〉〈その他会議3人で6時間〉 〈151,530円〉	○事業名 『ふれあい避難所体験』 ・防災意識の高揚と住民交流による支え合い助け合いの構築 ○人的資源 ・事務局職員 4名 ・各地区区長及び防犯部会 ○経費 ・R5支出額 520,000円 ・手作りランタン資材 ・お茶、炊き出し材料	スポーツ事業活動支援金交付<5h><71,500>	マレットゴルフ大会（中御所公民館と共催） 〈20人で3時間×1回〉 〈40,000円〉	「社会を明るくする運動」住民大会 〈14人で50時間〉 〈49,000〉	少年少女スポーツ交流会・球技大会 〈36人 324h〉 〈318,310円〉	○まちづくりのつどい 参加者 100名 スタッフ 20名 所要時間 30時間 ・地域内にある小学校・ろう学校・高校の生徒が、日頃の活動について住民の前で発表するとしたイベント。
53	独自事業	規模 7	陶芸教室〈6人 4時間〉	防災訓練 〈6人で4時間〉〈その他会議2人で6時間〉 〈56,743円〉		環境美化事業支援金交付<5h><40,000>	写経（仏）教室 〈6人で3時間×2回〉 〈180,000円〉	交通安全運動街頭指導 〈40人で50時間〉 〈5,000〉	防火・防犯・交通安全ポスター募集事業 〈68人 1,096h〉 〈252,888円〉	○特殊詐欺防止研修会 参加者 約50名 スタッフ 13名 所要時間 5時間 ・警察署員を呼び、実態について話を聞いた。
54	独自事業	規模 8		史跡めぐりウォーキング 〈4人で32時間〉 〈54,793円〉			男の料理教室 〈5人で2時間×2回〉 〈30,000円〉	スポーツ大会 〈90人で540時間〉 〈395,000〉		○人権住民集会(必須事務) 参加者 約50名 スタッフ 10名 所要時間 20時間 ・毎回テーマを変えて開催。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
50	独自事業	規模 4	野球・ソフトボール大会 〈30人で8時間〉 〈150,000〉（地域連携事業として公民館への依存度高い）	防災講演会 ・人数：準備10人+当日70人＝80人 ・時間：準備20h+当日3h ・金額：講師は行政出前講座で無料+講師へ謝礼用菓子 0.5万	公民館プロジェクト	・浅川地区市民運動会 地域公民館連合会、22名、会議7回×2時間、準備（事務局）、延べ1週間、495,000円	夏祭りの子ども縁日（30人） （300,000円）	二十歳の成人式 （25人×5h） （485,000円）	住民集会〈20人×3H〉〈10,000円〉	ながねまえんがわ 〈2人で2時間×50回〉 〈21,968円〉
51	独自事業	規模 5	吉田こどもスプリングフェスタ 〈15人で6時間〉 〈300,000〉	介護者の集い講演会 ・人数：準備10人+当日50人＝60人 ・時間：準備10h+当日3h ・金額：講師謝礼用菓子 0.5万	史跡巡り	・浅川ゆうわ祭 地域公民館連合会、15名、会議7回×2時間、準備（事務局）、延べ1週間、587,000円	地域クリーン作戦（全住民）5時間（50,000円）	戦没者等追悼式 （5人×6h） （150,000円）	地域福祉大会〈26人×3H〉 〈10,000円〉	りんごっこ広場 〈1人で2時間×17回〉 〈22,000円〉
52	独自事業	規模 6	吉田こどもオータムフェスタ 〈15人で6時間〉 〈250,000〉	ふれあい健康づくり講演会・体操教室 ・人数：講演会：役員20人 別途参加者40人 体操教室：参加者30人 ・時間：講演会：役員3h+体操教室：役員12h ・金額：講師謝礼1回+4回＝4万	やなぎはらまるとマップ	・浅川地区住民福祉大会 社会福祉協議会、16名、会議3回×2時間、準備（社会福祉協議会役員）、延べ1週間、70,000円	ゴミゼロ運動（150人）5時間（30,000円）	オレンジカフェ （まめカフェ・認知症家族の会） （10人×5h）（142,000円）	新年祝賀会〈10人×5H〉〈50,000円〉	いきいき教室 〈15人で3.5時間×4回〉 〈132,042円〉
53	独自事業	規模 7	福祉活動情報交換地域ネットワーク 〈80人で4時間〉 〈30,000〉	子育てサロン ・人数：役員10人×10回＝100人 ・時間：毎回1時間 ・金額：子どものおやつ材料費0.5万*10回	柳原地区総合防災訓練	・ふれあい会食 社会福祉協議会、16名、会議3回×2時間、準備（社会福祉協議会役員）、延べ3日、200,000円	講演愛護活動（150人）5時間（80,000円）	ふれあいの旅事業 （20人×5h） （252,000円）	ホタル観察会〈16人×30H〉 〈100,000円〉	みのりのつどい 〈17人で8.5時間〉 〈279,798円〉
54	独自事業	規模 8	福祉・健康フェスタ 〈40人で4時間〉 〈150,000〉	福祉大会・ふるさとの縁側 ・人数：役員5人 ・時間：役員1h×12回 ・金額：毎回の経費無し	春・秋のクリーンデー	・浅川ダム祭、浅川ダム周辺後利用懇談会、20名、会議3回×2時間、準備（事務局）、10,000円		ささえ愛あさひ（生活支援整備事業） （15人×48h） （128,000円）	土曜朝市〈180人×3H〉 〈330,000円〉	シニアのためのスマホ・パソコン教室 〈3人で2時間×2回〉

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
50	独自事業	規模 4	スポーツの祭典	小田切地区球技大会 〈事務局 2人×30時間〉 〈役員 20人×8時間〉 〈当日 25人×4時間〉 〈経費：100,000円〉	善光寺ラウンドトレイルふるまい 〈3人×16時間〉	防災講演会 〈74人で3時間〉 〈100,000〉 〈プロジェクトターの活用〉	松代藩真田十万石まつり共催事業 〈55人で2日間〉 〈経費：春まつりとあわせて225万円住自協負担〉 工夫している点：駐車場整理のために区長を動員していたが、警備会社に依頼することとした	若穂ふれあい踊り 〈住民自治協議会事務局では6人で対応・15時間〉 〈実行委員会（事務局：商工会）と共催〉 〈住民自治協議会経費 450,000円〉	広報紙の発行(毎月)	更北子ども未来会議 〈人的資源：31人*10h = 310人・h〉 〈経 費 ：100,000円〉 〈内 容 ：中・高の代表生徒により「防災を楽しく未来につなげる」をテーマに開催。大人も感心させられる意見交換ができた。〉
51	独自事業	規模 5	福祉バザー	小田切文化芸術祭 〈事務局 2人×30時間〉 〈役員 20人×4時間〉 〈当日 25人×8時間〉 〈経費：100,000円〉	資源回収 〈2人×6時間×2回〉	フードドライブ 〈6人で6時間〉 〈ー〉 〈事務の負担を軽減するため、午前・午後の時間制で従事する〉	各種視察研修 〈青少年育成委員会10人で1回、人権同和教育促進協議会15人で3回〉 〈経費：青少年3,000円、人権20,000円〉 工夫している点：年度当初に年間計画にて予定を示し、出席者増加につなげている	わかほ福祉祭り 〈住民自治協議会役員20人・事務局3人、14時間〉	親子広場、オレンジカフェ等	ボランティアカフェ 〈人的資源：102人*3h = 306人・h〉 〈経 費 ：17,000円〉 〈内 容 ：使用後のカレンダーなどを再利用しながら交流・仲間づくり。〉
52	独自事業	規模 6	地区防災訓練		草刈りバスターズ 〈3人×9時間×5回〉	※地域委員会（7地域）による、年間継続的なイベントを実施	福祉大会 〈14人で理事会11回、大会1回〉 〈経費：100,000円〉 工夫している点：各小中学校の学習発表の場を設け、地域との連携を推進	バス利用促進事業（通学定期券区入費補助） 〈事務局3人 経費1,009,320円（補助額）〉	介護者の集い	親子ひろばの会 〈人的資源：5人*48h = 240人・h〉 〈経 費 ：150,000円〉 〈内 容 ：民生児童委員を中心に当番制で運営〉
53	独自事業	規模 7	人権を考える住民の集い		芋井yosaku隊 〈3人×9時間×11回〉		農村民泊推進事業 〈10家庭で中高生受け入れ5校（総数121人）〉 工夫している点：「松代農村民泊の会」を設立して事業推進	「ほんわか・ほ通信」の発行 毎月 事務局・役員3人で対応 288時間（年）	成人式(220名参加)	地域安全住民大会in更北 〈人的資源：40人*4h = 160人・h〉 〈経 費 ：40,000円〉 〈内 容 ：堅苦しい啓発研修ではなく寸劇などを見ながら、楽しく挨拶、声掛けすることを通じて地域住民の連携を促し、地域の安心安全を目指す。〉
54	独自事業	規模 8	杏の里文化講演会				松代城第2期整備計画 〈19人で検討委員会7回×2時間〉 工夫している点：長期的な問題であることから住自協元役員、元区長等も検討委員とした	防災研修・訓練事業 〈住民自治協議会事務局4人〉 〈6時間〉	ソフトボール大会	運動講習会・健康づくり講座 〈人的資源：5人*25h = 125人・h〉 〈経 費 ：70,000円〉 〈内 容 ：福祉推進員の当番制により運営〉

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
50	独自事業	規模 4	世代間交流 中学校吹奏楽ミニコンサート・子どもプラザの皆さんと交流（33名参加）	成人祝賀会 <人的資源>150MH （会議・設営・運営・撤収） <経費>18万円	とよの助け合い事業（ぬくぬく亭運営等） 〈119,067円〉 ・延べ年間利用者数 3,431人	人権福祉大会 〈30人で150時間〉 〈240,000円〉		大岡大運動会 （地域と小・中学校合同） 〈15,394円〉	ベタンク大会 〈5人×10h〉 〈53,000円〉		↑
51	独自事業	規模 5	高齢者のふれあい会 七二会保育園園児との交流（35名参加）	移住者との交流会 <人的資源>180MH （会議・設営・運営・撤収） <経費>8万円	新春スポーツ大会 〈100,811円〉			移住支援（空き家案内）	健康づくり講演会 〈5人×10h〉 〈45,000円〉		↑
52	独自事業	規模 6	かがやき健康サロン 3回（のべ 名参加）	お茶のみサロン <人的資源>55MH （会議・設営・運営・撤収） <経費>6.7万円	豊野町文化祭 〈98,175円〉			有害鳥獣対策委員会（会長、事務局長2名参加）	花いっぱい運動（マリーゴールド苗配布） 〈15人×4h〉 〈43,000円〉		↑
53	独自事業	規模 7	わくわく健康塾 21回（のべ173名参加）		福祉健康大会 〈42,462円〉			子育て・子育て支援（子育て中の親子と協力者との交流事業）3回 〈44,608円〉	魚つかみ大会 〈10人×5h〉 〈127,000円〉		↑
54	独自事業	規模 8	お茶のみサロン 80回		ふれあいまつり 〈39,815円〉			男性の地域デビュー促進事業 3地区 〈15,000円〉	戦没者追悼式 〈6人×5h〉 〈32,000円〉		↑

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
55	独自事業	規模 9		レコードサロン（3回） 〈2人で10時間〉			フラワーアレンジメント教室 〈5人で2時間× 2 回〉 〈50,000円〉	親子農業体験 〈15人で260時間〉 〈204,000〉 〈里山7アﾝ活動支援事業補助金活用〉		○いきいき講座 参加者 延べ約200名/年5回 スタッフ 延べ25名 所要時間 各回5時間 ・各回の内容を考え、必要な事務手続きを行う。
56	独自事業	規模10		敬老祝い金事業 〈1人で2時間〉 〈346,400円〉			住民福祉研修会 〈5人で2時間× 1 回〉 〈30,000円〉	全国中学校スケート大会ウエルカム事業 〈26人で110時間〉 〈82,000〉		○自転車啓蒙活動 参加者 26名 所要時間 5時間 ・警察及び関係団体と協力し実施。
57	独自事業	上記を含め住民自治協議会が独自に実施している事業のうち、区等でも同様の目的で実施しているもの		ビーチボール大会	お茶のみサロン、ふれあい会食など、一人暮らし高齢者の交流活動支援事業を実施する区もある。	なし	無し	無し	ほんわか健康塾こまき事業	・人権教育研修 ・いきいき講座
58	独自事業	同じ事業のうち、区等と合同で実施しているもの		なし	無し	なし	マレットゴルフ大会	無し	交通安全住民集会・街頭啓発活動 防火・防犯・交通安全ポスター募集事業	なし
59	独自事業	同じ事業のうち、他地区と合同で実施しているもの		ノルディックウォーキング 子育てサロン	無し	なし	無し	無し	ー	なし
60	選択事務	毎年実施している選択事務（安心・安全に関する取組） <u>複数年に一度は斜字（以下、同じ）</u>	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 （ただし、地区で実施）	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	03 交通安全啓発街頭指導
61	選択事務	毎年実施している選択事務（環境美化に関する取組）	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ
62	選択事務	毎年実施している選択事務（福祉・保健に関する取組）	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 <u>15 福祉推進員設置</u> 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業（中心5地区合同） 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修等情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修等情報提供
63	選択事務	毎年実施している選択事務（教育・文化に関する取組）	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 27 成人式(合同式の手伝い)

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
55	独自事業	規模 9	成人式〈20人で4時間〉 〈150,000〉	パソコン講座 ・人数：3人＊4回=12人 ・時間：2h＊4回=8h ・金額：講師謝礼 2.4万	健康づくりウォーキング	・浅川ダム展望広場環境整備 浅川ダム展望広場愛護会、22名、 4月～10月・月1回×10名×2時 間、10,000円			自然観察会〈6人×5H〉〈10,000 円〉	ポッチャフェスタ 〈20人で7時間〉 〈25,000円〉
56	独自事業	規模10	区長部会視察研修 〈15人で35時間〉 〈450,000〉	人権住民集会 ・人数：準備5人 当日20人（参 加者50人） ・時間：準備10h＋当日2h ・金額：児童・生徒に謝礼として 図書券 ○別途各行政連絡区単位では学校 の先生を講師に講演会を実施	ナイトスクール	・資源回収事業 浅川社会福祉協議会・ふくちゃん 会、30名、4月～3月×15名×1時 間、80,000円			子ども相撲大会〈60人×5H〉 〈140,000円〉	長沼ニュースポーツ大会 〈20人で5時間〉〈39,000円〉
57	独自事業	上記を含め住民自治協議会が 独自に実施している事業のう ち、区等でも同様の目的で実 施しているもの	お茶のみサロンは区ごとに実施し ている。	防災訓練、人権住民集会	防災訓練、人権研修	防災訓練、人権研修	災害時住民支えあいマップ作り ふれあいラジオ体操 避難行動要 支援者を対象とした「わたしの避 難計画」の作成	お茶のみサロン、はつらつ体操は 区ごとに実施している	防災訓練 広報紙の発行	無し
58	独自事業	同じ事業のうち、区等と合同 で実施しているもの	無	防災訓練	防災訓練、人権研修	無し	地区防災訓練	お茶のみサロン、はつらつ体操は 区ごとに実施している	無し	長沼地区防災訓練 お茶のみサロン
59	独自事業	同じ事業のうち、他地区と合 同で実施しているもの	無	東北地区道路問題対策委員会、東北 地区水害問題対策懇話会、東北 三地区福祉事業連合会	東北地区道路問題対策委員会、東北 地区水害問題対策懇話会、東北 三地区福祉事業連合会	無し	なし	無し	近隣住自協との交流	無し
60	選択事務	毎年実施している選択事務 （安心・安全に関する取組） <u>複数年に一度は斜字（以下、同じ）</u>	01 防犯灯 02 市道白線塗布	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 <u>02 市道白線塗布</u> <u>03 交通安全啓発街頭指導</u>	01 防犯灯 02 市道白線塗布 14 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 16 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 <u>02 市道白線塗布</u>
61	選択事務	毎年実施している選択事務 （環境美化に関する取組）	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 24 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 <u>08 不法投棄防止用等啓発看板</u> 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 <u>11 犬・猫適正飼養啓発チラシ</u>	06 ゴミゼロ運動 <u>08 不法投棄防止用等啓発看板</u> <u>09 不法投棄情報提供等協力</u> <u>10 地域緑化</u> <u>11 犬・猫適正飼養啓発チラシ</u>
62	選択事務	毎年実施している選択事務 （福祉・保健に関する取組）	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 32 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 34 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧
63	選択事務	毎年実施している選択事務 （教育・文化に関する取組）	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	24 地域における男女共同参画推 進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	<u>23 男女共同参画セミナー</u> <u>24 地域における男女共同参画推 進</u> 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推 進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 38 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推 進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推 進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 40 成人式	23 男女共同参画セミナー 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
55	独自事業	規模 9					学校問題 <28人で検討委員会 2 回× 2 時間> 工夫している点：検討委員を公募した（3 人の応募あり）	新春講演会 〈住民自治協議会役員60人・事務局2人〉 〈10時間〉	川だん塾	川中島古戦場まつり <人的資源：24人*9h = 216人・h> <経 費 ：200,000円>
56	独自事業	規模10					オオムラサキ観察会 <15人で草刈り等整備 2 回、観察会 6 回> <経費：30,000円> 工夫している点：「松代オオムラサキの里」の会員と協力して草刈り等整備を行っている		長野保健医療大学との関係事業(体力測定会)	地域間交流事業（里山ファン支援事業） <人的資源：20人*4h = 80人・h> <経 費 ：100,000円> <内 容 ：伐採が滞っている竹林を中条地区と協働して整備するとともに、竹林から得られた味覚も加え、里山の魅力にふれながら交流を深める。>
57	独自事業	上記を含め住民自治協議会が独自に実施している事業のうち、区等でも同様の目的で実施しているもの	防災訓練 人権教育	無し	お茶のみサロン	ふれあい会食、お茶のみサロン、地域委員会福祉活動交付金は区ごとに実施している（補助金交付）	自主防災訓練	お茶飲みサロン、敬老会	無し	お茶のみサロン：地区別 25 開催数 50回 はつらつ健康体操：20地区グループ、週1回ペースで実施
58	独自事業	同じ事業のうち、区等と合同で実施しているもの	無し	防災訓練（隔年開催）	お茶のみサロン	無し	自主防災訓練	無し	無し	無
59	独自事業	同じ事業のうち、他地区と合同で実施しているもの	防災訓練 人権教育	無し	基句交流会	無し	農村民泊推進事業（若穂地区）	無し	無し	里山ファン活動支援事業（中条地区）
60	選択事務	毎年実施している選択事務（安心・安全に関する取組） <u>複数年に一度は斜字（以下、同じ）</u>	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布	01 防犯灯 02 市道白線塗布 21 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導
61	選択事務	毎年実施している選択事務（環境美化に関する取組）	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 <u>11 犬・猫適正飼養啓発チラシ</u>	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 <u>09 不法投棄情報提供等協力</u> 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ
62	選択事務	毎年実施している選択事務（福祉・保健に関する取組）	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 <u>17 健康づくり講座</u> <u>19 健康福祉研修等情報提供</u> 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修等情報提供 21 保健センターだより回覧
63	選択事務	毎年実施している選択事務（教育・文化に関する取組）	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	<u>23 男女共同参画セミナー</u> <u>24 地域における男女共同参画推進</u> 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	22 区長・副区長・自治会長合同研修会 23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
55	独自事業	規模 9	トレッキングコース整備（1回）					福祉のまちづくり啓発事業	成人式 〈5人×6h〉 〈60,000円〉		↑
56	独自事業	規模10						地区課題独自課題対応事業（子育て環境整備・大岡暮らしのガイド作成・サロン大集合）	住自協カレンダー発行 〈3人×20h〉 〈461,000円〉		↑
57	独自事業	上記を含め住民自治協議会が独自に実施している事業のうち、区等でも同様の目的で実施しているもの	お茶のみサロン	お茶のみサロンは区ごとに実施している	おしゃべりサロン	無し		球技大会 （川口区でも独自で実施）	無し	ふれあいいきいきサロン	↑
58	独自事業	同じ事業のうち、区等と合同で実施しているもの	無し	なし	無	無し		健康まるとく教室 9ヵ所11回 181名 敬老会7地区 景観整備 笹及地区	有り	無し	↑
59	独自事業	同じ事業のうち、他地区と合同で実施しているもの	無し	なし	無	無し		里山ファン活動事業（大豆島地区と合同で大岡根越地区の竹林整備を実施）	有り〈文化祭〉	里山ファン事業（更北・三輪、芹田地区）	↑
60	選択事務	毎年実施している選択事務（安心・安全に関する取組） <u>複数年に一度は斜字（以下、同じ）</u>	01 防犯灯 <u>02 市道白線塗布</u> 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 29 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 02 市道白線塗布 32 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 03 交通安全啓発街頭指導	01 防犯灯 <u>02 市道白線塗布</u>	複数年に一度などの事務は斜字
61	選択事務	毎年実施している選択事務（環境美化に関する取組）	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 11 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化 40 犬・猫適正飼養啓発チラシ	06 ゴミゼロ運動 08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	08 不法投棄防止用等啓発看板 09 不法投棄情報提供等協力 10 地域緑化	↑
62	選択事務	毎年実施している選択事務（福祉・保健に関する取組）	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修等情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修等情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 50 保健センターだより回覧	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供	13 地域福祉推進事業 14 地域たすけあい事業 15 福祉推進員設置 16 福祉のまちづくり実践 17 健康づくり講座 19 健康福祉研修棟情報提供 21 保健センターだより回覧	↑
63	選択事務	毎年実施している選択事務（教育・文化に関する取組）	23 <u>24 地域における男女共同参画推進</u> 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式（20歳を祝う豊野町成人式）	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	<u>23 男女共同参画セミナー</u> <u>24 地域における男女共同参画推進</u> 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 56 成人式	25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	23 男女共同参画セミナー 24 地域における男女共同参画推進 25 公民館だより配布 26 公民館講座等チラシ配布 27 成人式	↑

令和6年度 地区ブック調査結果一覧表

	大項目	項目	第一	第二	第三	第四	第五	芹田	古牧	三輪
64	選択事務	毎年実施している選択事務 （青少年健全育成に関する取組）	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	<u>28 青少年健全育成集会</u> <u>29 地域と学校の連携事業</u> <u>30 家庭教育講座</u> 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 <u>34 青少年健全育成フェスティバル参加</u> <u>35 青少年健全育成のための巡回指導</u>	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動	31 地区育成活動	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 <u>29 地域と学校の連携事業</u> 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 32 青少年健全育成情報交換会への参加 35 青少年健全育成のための巡回指導
65	選択事務	毎年実施している選択事務 （その他の取組）		38 献血推進	40 献血推進		無し			
66	広報活動	住民自治協議会広報紙の発行数／年 ポリューム	4回/年 2頁または4頁	4回発行 ・A3判4ページ×2回 ・A3判2ページ×2回	5～6回／年発行 A4表裏1枚	4回発行 A4表裏2枚	4回発行 A4表裏2枚	6回発行 A3表裏1枚	9回 A4 4～6ページ	「自治協だより」3回発行/年 A3版見開きA4－4ページ
67	広報活動	編集の主体／方法	事務局が編集	事務局職員が主体となって編集し、基本的な割り付けまで行い印刷業者に依頼している。 なお、団体等の活動紹介記事等は団体代表者等に原稿を依頼している。	住自協事務局にて編集	事務局作成	区長らにより構成される広報委員会（5名）を年4回開催して、記事内容を決する。記事については、住自協事務局長が中心となり事務局で作成している。	住自協事務局にて原稿を編集・校正。原稿は実施事業等の部会、委員会、参加者等に依頼。原稿は紙、データと両方あって、HPにも掲載している。	広報部／部会員が編集	広報委員会が行うこととなっているが、事実上は、事務局長が行っている。 各部会・委員会より、主催したイベント等に対する記事及び写真などを徴取し、制作会社で編集等を行って完成させる。
68	広報活動	特徴的な記事の内容	なし(事業の報告が主)	・活動報告等は写真を多く活用して掲載 ・各区通信コーナーを掲載 ・活動団体紹介コーナーを掲載	主として実施事業（交流）の報告と紹介	なし	住民及び研修会参加者からの投稿を公募（応募は一度もない）	広報紙は実施事業が主で、タイムリーな告知はHPを活用。	各部会の事業活動 各区通信員による地域活動情報	計画している自治協事業(イベント)を照会している。
69	広報活動	広告料収入の有無 〈有の場合は年間収入額〉	現在なし、過去あり	なし	無し	あり<20,000>	無し	有り〈560,000円〉	なし	なし
70	広報活動	市機関（支所、公民館や保健センター等）地域企業等とのタイアップ）	なし	なし	無し	なし	無し	無し	なし	協議会のInstagramに公民館が計画するイベントも紹介している。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	吉田	古里	柳原	浅川	大豆島	朝陽	若槻	長沼
64	選択事務	毎年実施している選択事務（青少年健全育成に関する取組）	28 青少年健全育成集会 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 46 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 48 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	31 地区育成活動 <u>32 青少年健全育成情報交換会への参加</u> <u>35 青少年健全育成のための巡回指導</u>
65	選択事務	毎年実施している選択事務（その他の取組）		無し	無	無し	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	無し
66	広報活動	住民自治協議会広報紙の発行数／年 ポリューム	4回発行 A4 4ページ（A3表裏1枚）	3回／年 A4版4～6ページ	いきいきわがまちやなぎら 10回／年 A4両面 すきですやなぎはら 2回／年 A3両面二つ折り	6回／年 A4版8ページ	3回発行 A3裏表1枚（二つ折り）	6,500部／年4回発行／A4 6ページ	12回発行 A4 4～8ページ	12回／年発行 A4表裏1枚
67	広報活動	編集の主体／方法	事務局で内容検討・編集実施	広報委員（副区長）6名による広報委員会を年16回開催。誌面の内容、構成等を決定し執筆を依頼、その後確認・校正を経て印刷会社へ発注	広報担当役員が、執筆依頼し、広報担当役員及び事務局員で編集	広報委員会で掲載内容を決定し執筆を依頼しているが、実際は事務局長がほとんどの編集作業を担っている。	事務局編集	各区（8区）から推薦された編集スタッフが、住民自治協議会や各部会の事業・活動、地区内8区の話題・行事等を取材及び編集した原稿を印刷会社に発注、印刷し、全戸配布している。	各部会や協力団体等から寄稿あり、各部会から選出された委員による広報編集委員会を年12回開催し編集	住自協広報担当者が広報紙の企画、執筆依頼、編集をし、原稿を作成する。 発行前に住自協 事務局長・職員、支所長が原稿の内容を確認している。
68	広報活動	特徴的な記事の内容	無	特に無し	住自協の活動を理解いただける記事を掲載	地域おこし（協力隊）だよりを掲載している	会長あいさつ、総会報告、部会活動報告等	住自協や地区内の出来事などを写真付きで紹介（カラー印刷）	各部会、協力団体の活動を掲載	各部会、地区の活動を掲載
69	広報活動	広告料収入の有無（有の場合は年間収入額）	無	無し	有（51,500）	有（5,000円／年間）	なし	あり〈92,000/6社〉	有〈297,000〉	無し
70	広報活動	市機関（支所、公民館や保健センター等）地域企業等とのタイアップ）	無	無し	無	必要に応じて対応している	市のHPを通じて公開	無し	支所発地域力向上支援金、公民館の講座の募集案内を掲載	家庭・地域学びの課主催の各種講座を掲載 ※長沼交流センターが被災し休館中のため、家庭・地域学びの課（長沼担当）が臨時的に講座を開催している。

令和6年度 地区ドック調査結果一覧表

	大項目	項目	安茂里	小田切	芋井	篠ノ井	松代	若穂	川中島	更北
	64	選択事務	毎年実施している選択事務（青少年健全育成に関する取組）	31 地区育成活動	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動	29 地域と学校の連携事業	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 35 青少年健全育成のための巡回指導
	65	選択事務	毎年実施している選択事務（その他の取組）	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進
	66	広報活動	住民自治協議会広報紙の発行数／年 ポリューム	3 回発行 A3 表裏 1 枚	3 回（5・9・1月）A3中折・4 項	年 3 回 A4又はA3 2,400部	レインボータウン篠ノ井（広報誌） 4 回発行 A4 版 カラー刷り	10回程度発行 A 4 表裏 1 枚	「ほんわか・ほ通信」の発行、年 12回（紙面発行、ホームページにも掲載） 各部会で発行しているチラシ類 随時	・12回／年 A 4 裏表 ・社会福祉部会 年6回程度回覧で発行
	67	広報活動	編集の主体／方法	各部会の代表による広報委員会を年 3 回実施し、記事内容の確認、記事の依頼。 最終的な編集は事務局にて実施。	事務局（局長を中心）で案を作成し、役員会に諮る	住治協事務局 原稿作成、ホームページ掲載	年度当初に編集の方向性や年間計画を編集委員会（7 地域委員会の代表）において決定 編集の主体は事務局	事務局職員が作成。会長挨拶など、内容によって執筆者に依頼。	事務局が情報収集、取材、記事を作成	広報部員が主体の編集委員会で作業を行い、印刷も自前で行っている。
	68	広報活動	特徴的な記事の内容	地域での活動	無し	無し	7 地域委員会毎の活動内容を掲載	イベント告知にならないよう、住自協の活動も分かるように、報告事項等も掲載している。	無し	単なるお知らせ（情報提供）だけでなく、地域の旬な話題等、独自取材等により掲載している。
	69	広報活動	広告料収入の有無 〈有の場合は年間収入額〉	有り	無し	無し	無し	無	無し	有 〈75,000〉
	70	広報活動	市機関（支所、公民館や保健センター等）地域企業等とのタイアップ）	なし	無し	無し	無し	無	無し	有（支所発地域協力向上支援金事題（情報）提供している。

令和6年度 地区ブック調査結果一覧表

	大項目	項目	七二会	信更	豊野	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	備考
64	選択事務	毎年実施している選択事務 （青少年健全育成に関する取組）	28 29 30 家庭教育講座 <u>31 地区育成活動</u> 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 35	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 <u>35 青少年健全育成のための巡回指導</u>	28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加		28 青少年健全育成集会 29 地域と学校の連携事業 30 家庭教育講座 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 64 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 32 青少年健全育成情報交換会への参加 34 青少年健全育成フェスティバル参加 35 青少年健全育成のための巡回指導	29 地域と学校の連携事業 31 地区育成活動 <u>32 青少年健全育成情報交換会への参加</u> <u>34 青少年健全育成フェスティバル参加</u>	↑
65	選択事務	毎年実施している選択事務 （その他の取組）	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進	38 献血推進		38 献血推進	38 献血推進		↑
66	広報活動	住民自治協議会広報紙の発行数／年 ポリューム	月1回発行（A4表裏1枚） 年1回発行（A4版4ページ） なにあいドットコム（ホームページ）	6回発行／年 A3裏表1枚程度	6回発行 A3表裏1枚1回、A4表裏1枚5回	年3回発行 A3中折1枚 （うち1回はA3中折2枚）	住民自治協議会だより 年2回 A4表1枚 かわらばん 月1回 A4表1枚	年3回発行 （5月、9月、2月）	6回発行 A3表裏1枚 他に住民自治協議会カレンダー発行	12回発行 A3表裏1枚	
67	広報活動	編集の主体／方法	担当の職員が編集	区長らにより構成される広報委員会を年6回開催して、記事内容等を決定し、執筆者に依頼。原稿はすべてデータでやりとりをしている。	事務局で編集し発行 記事内容は事務局で収集	事務局で編集、発行	事務局で記事を取りまとめ、編集	事務局で作成	事務局で作成	事務局で編集印刷を行っている	
68	広報活動	特徴的な記事の内容		住自協の活動報告中心	部会の活動報告	住民自治協議会主催のイベントを主体に掲載	無し	大岡地区内の「やってますよ！こんな活動」を紹介	広報誌と別に独自カレンダーを作成し、年間行事を記載している	月間こよみ（行事予定等）イベントや事業の報告	
69	広報活動	広告料収入の有無 〈有の場合は年間収入額〉	無し	あり 〈93,000円〉	無	無し	無し	無し	有り 〈452,550円〉	無し	
70	広報活動	市機関（支所、公民館や保健センター等）地域企業等とのタイアップ）		なし	無	支所から掲載依頼がある記事の掲載（「支所発地域力向上支援金」の選考結果等）	無し	長野市大岡支所、公民館、保健センターの職員紹介	記事作成、記事内容の確認	無し	